

大事業	50	都市基盤・生活	担当部署	土木建設課				
中事業	10	道路交通網の充実	予算科目	会計	01 一般会計			
小事業	13	道路橋りょう総務費		款	08 土木費			
事業開始年度		令和4年度		項	02 道路橋りょう費			
事業進捗度		—		目	01 道路橋りょう総務費			
当初予算額		20,156,000 円	目的	市道の認定や道路改良等に伴う台帳の補正や整備を行い最新の基礎資料とする。道路賠償責任保険及び市民活動補償保険へ加入し、市道の管理瑕疵による事故や市民活動中の事故に対応する。				
予算現額		19,256,000 円						
決算額 A		18,609,980 円						
財源内訳	国・県支出金	0 円						
	地方債	0 円						
	その他	諸収入外 2,800 円						
	一般財源	18,607,180 円						
人件費コスト B		1.2人役 8,395,200 円				総事業費 A+B	27,005,180 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【道路橋りょう総務】	2,619,280円	0円	0円	2,800円	2,616,480円
道路賠償責任保険等に加入し、市の瑕疵による事故や市民活動補償制度に該当する補償に対応した。					
●安来市市民活動補償制度	486,480 円				
・保険適用件数	2件				
●損害賠償責任保険料	1,430,140 円				
・市道延長	986km				
・農道延長	151km				
・林道延長	30km				
・その他道路	1km				
●その他	702,660 円				
・市道登記事務委託料ほか					
【道路台帳整備事業】	15,990,700円	0円	0円	0円	15,990,700円
市道の認定・廃止や道路改良等に伴う構造・形態の変化を反映させた道路台帳の補正・整備を行い、最新の基礎資料を作成した。					
●道路台帳業務委託料	15,990,700 円				
・令和4年度 安来市道路台帳補正業務					

						決算事項別明細書			P99																																																																																																																																																																																
大事業	50	都市基盤・生活			担当部署		土木建設課																																																																																																																																																																																		
中事業	10	道路交通網の充実			予算科目	会計	01	一般会計																																																																																																																																																																																	
小事業	16	道路維持費				款	08	土木費																																																																																																																																																																																	
事業開始年度		令和4年度				項	02	道路橋りょう費																																																																																																																																																																																	
事業進捗度		-				目	02	道路維持費																																																																																																																																																																																	
当初予算額		200,711,000 円			目的	市道の維持管理・修繕・除雪等を行い、安全で円滑な道路網を確保する。																																																																																																																																																																																			
予算現額		403,282,000 円																																																																																																																																																																																							
決算額 A		351,440,778 円																																																																																																																																																																																							
財源内訳	国・県支出金		国	45,782,568 円																																																																																																																																																																																					
	地方債		辺地外	60,600,000 円																																																																																																																																																																																					
	その他		諸収入	21,681 円																																																																																																																																																																																					
	一般財源			245,036,529 円																																																																																																																																																																																					
人件費コスト B		3.3人役	23,086,800 円	総事業費 A+B		374,527,578 円																																																																																																																																																																																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【道路維持事業】</td> <td>107,484,137円</td> <td>592,778円</td> <td>0円</td> <td>21,681円</td> <td>106,869,678円</td> </tr> <tr> <td>●会計年度任用職員報酬、手当</td> <td>5,924,425 円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>●消耗品費</td> <td>1,042,155 円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>●光熱水費</td> <td>7,696,931 円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>●修繕料</td> <td>1,906,520 円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>●手数料</td> <td>3,997,010 円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>●ポンプ点検委託料</td> <td>770,000 円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>●市道維持補修業務委託料</td> <td>66,987,100 円</td> <td></td> <td>・市道維持補修業務</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>●市道樹木維持管理委託料</td> <td>3,872,000 円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>●工事請負費</td> <td>9,083,800 円</td> <td></td> <td>・道路維持修繕工事</td> <td></td> <td>8件</td> </tr> <tr> <td>●道路補修用材料費</td> <td>3,458,361 円</td> <td></td> <td>・自治会等への補修用材料支給</td> <td></td> <td>40件</td> </tr> <tr> <td>●機械器具費</td> <td>2,073,008 円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>●その他（社会保険料ほか）</td> <td>672,827 円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>【道路環境整備（舗装修繕）事業】</td> <td>62,209,400円</td> <td>0円</td> <td>60,600,000円</td> <td>0円</td> <td>1,609,400円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">舗装の打ち換え・区画線等を実施し、安全な通行の確保に努めた。</td> </tr> <tr> <td>●工事請負費</td> <td>62,209,400 円</td> <td></td> <td>・舗装修繕工事</td> <td></td> <td>12件</td> </tr> <tr> <td>【道路ストック総点検事業】</td> <td>1,870,000円</td> <td>991,100円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>878,900円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">道路点検を実施し、危険箇所を抽出した。</td> </tr> <tr> <td>●総点検委託料</td> <td>1,870,000 円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>【除雪業務】</td> <td>179,641,241円</td> <td>44,130,690円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>135,510,551円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">冬期の交通を確保するため、バス路線及び幹線道路等を中心に、除雪及び凍結防止剤の散布を行った。</td> </tr> <tr> <td>●除雪業務委託料</td> <td>178,596,525 円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>●その他 施設借上料ほか</td> <td>1,044,716 円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>【除雪機械運転資格取得支援事業】</td> <td>236,000円</td> <td>68,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>168,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">近年、局地的かつ短期間に集中する大雪が問題となっている。しかし、除雪機械の運転手の十分な交代要員が確保できていない。また、運転手の高齢化も進んでいるため、除雪機械の運転手となる人材の確保と後継者を育成し、冬季における円滑な交通を確保した。（補助額上限：補助対象経費の2/3 ※1人につき10万まで）</td> </tr> <tr> <td>●除雪機械運転資格取得支援事業補助金</td> <td>236,000 円</td> <td></td> <td>・3名</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="6">※翌年度繰越額 機械器具費、消耗品費等 28,398,000 円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">除雪機購入ほか</td> </tr> </tbody> </table>											【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【道路維持事業】	107,484,137円	592,778円	0円	21,681円	106,869,678円	●会計年度任用職員報酬、手当	5,924,425 円					●消耗品費	1,042,155 円					●光熱水費	7,696,931 円					●修繕料	1,906,520 円					●手数料	3,997,010 円					●ポンプ点検委託料	770,000 円					●市道維持補修業務委託料	66,987,100 円		・市道維持補修業務			●市道樹木維持管理委託料	3,872,000 円					●工事請負費	9,083,800 円		・道路維持修繕工事		8件	●道路補修用材料費	3,458,361 円		・自治会等への補修用材料支給		40件	●機械器具費	2,073,008 円					●その他（社会保険料ほか）	672,827 円					【道路環境整備（舗装修繕）事業】	62,209,400円	0円	60,600,000円	0円	1,609,400円	舗装の打ち換え・区画線等を実施し、安全な通行の確保に努めた。						●工事請負費	62,209,400 円		・舗装修繕工事		12件	【道路ストック総点検事業】	1,870,000円	991,100円	0円	0円	878,900円	道路点検を実施し、危険箇所を抽出した。						●総点検委託料	1,870,000 円					【除雪業務】	179,641,241円	44,130,690円	0円	0円	135,510,551円	冬期の交通を確保するため、バス路線及び幹線道路等を中心に、除雪及び凍結防止剤の散布を行った。						●除雪業務委託料	178,596,525 円					●その他 施設借上料ほか	1,044,716 円					【除雪機械運転資格取得支援事業】	236,000円	68,000円	0円	0円	168,000円	近年、局地的かつ短期間に集中する大雪が問題となっている。しかし、除雪機械の運転手の十分な交代要員が確保できていない。また、運転手の高齢化も進んでいるため、除雪機械の運転手となる人材の確保と後継者を育成し、冬季における円滑な交通を確保した。（補助額上限：補助対象経費の2/3 ※1人につき10万まで）						●除雪機械運転資格取得支援事業補助金	236,000 円		・3名			※翌年度繰越額 機械器具費、消耗品費等 28,398,000 円						除雪機購入ほか						
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他		一般財源																																																																																																																																																																																			
【道路維持事業】	107,484,137円	592,778円	0円	21,681円	106,869,678円																																																																																																																																																																																				
●会計年度任用職員報酬、手当	5,924,425 円																																																																																																																																																																																								
●消耗品費	1,042,155 円																																																																																																																																																																																								
●光熱水費	7,696,931 円																																																																																																																																																																																								
●修繕料	1,906,520 円																																																																																																																																																																																								
●手数料	3,997,010 円																																																																																																																																																																																								
●ポンプ点検委託料	770,000 円																																																																																																																																																																																								
●市道維持補修業務委託料	66,987,100 円		・市道維持補修業務																																																																																																																																																																																						
●市道樹木維持管理委託料	3,872,000 円																																																																																																																																																																																								
●工事請負費	9,083,800 円		・道路維持修繕工事		8件																																																																																																																																																																																				
●道路補修用材料費	3,458,361 円		・自治会等への補修用材料支給		40件																																																																																																																																																																																				
●機械器具費	2,073,008 円																																																																																																																																																																																								
●その他（社会保険料ほか）	672,827 円																																																																																																																																																																																								
【道路環境整備（舗装修繕）事業】	62,209,400円	0円	60,600,000円	0円	1,609,400円																																																																																																																																																																																				
舗装の打ち換え・区画線等を実施し、安全な通行の確保に努めた。																																																																																																																																																																																									
●工事請負費	62,209,400 円		・舗装修繕工事		12件																																																																																																																																																																																				
【道路ストック総点検事業】	1,870,000円	991,100円	0円	0円	878,900円																																																																																																																																																																																				
道路点検を実施し、危険箇所を抽出した。																																																																																																																																																																																									
●総点検委託料	1,870,000 円																																																																																																																																																																																								
【除雪業務】	179,641,241円	44,130,690円	0円	0円	135,510,551円																																																																																																																																																																																				
冬期の交通を確保するため、バス路線及び幹線道路等を中心に、除雪及び凍結防止剤の散布を行った。																																																																																																																																																																																									
●除雪業務委託料	178,596,525 円																																																																																																																																																																																								
●その他 施設借上料ほか	1,044,716 円																																																																																																																																																																																								
【除雪機械運転資格取得支援事業】	236,000円	68,000円	0円	0円	168,000円																																																																																																																																																																																				
近年、局地的かつ短期間に集中する大雪が問題となっている。しかし、除雪機械の運転手の十分な交代要員が確保できていない。また、運転手の高齢化も進んでいるため、除雪機械の運転手となる人材の確保と後継者を育成し、冬季における円滑な交通を確保した。（補助額上限：補助対象経費の2/3 ※1人につき10万まで）																																																																																																																																																																																									
●除雪機械運転資格取得支援事業補助金	236,000 円		・3名																																																																																																																																																																																						
※翌年度繰越額 機械器具費、消耗品費等 28,398,000 円																																																																																																																																																																																									
除雪機購入ほか																																																																																																																																																																																									

大 事 業	50	都市基盤・生活	担当部署	土木建設課		
中 事 業	10	道路交通網の充実	予 算 科 目	会 計	01 一般会計	
小 事 業	19	道路災害防除事業費		款	08 土木費	
事業開始年度		令和4年度		項	02 道路橋りょう費	
事業進捗度		—		目	02 道路維持費	
当 初 予 算 額		33,600,000 円	目 的	市道法面の落石・土砂崩れ等の防止対策を 施し、交通の安全を確保する。		
予 算 現 額		26,100,000 円				
決 算 額 A		20,379,704 円				
財 源 内 訳	国・県支出金	国				8,684,951 円
	地 方 債	公共				7,200,000 円
	そ の 他					0 円
	一 般 財 源					4,494,753 円
人件費コスト B		0.7人役	4,897,200 円	総事業費 A+B	25,276,904 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【道路災害防除事業】	20,379,704円	8,684,951円	7,200,000円	0円	4,494,753円

災害の未然防止を目的として法面の危険個所について対策を施し、交通安全と災害に強い道路ネットワークの整備を行った。

●工事請負費 20,016,700 円

工事名	工事概要	工期（着工～実地完成）
・防災・安全交付金事業 平野線災害防除工事	かご工・排水工 L=23m	R4.5.28 R4.6.30
・防災・安全交付金事業 矢原福富線災害防除工事	落石防止網工 L=27m	R4.9.30 R5.1.10
・防災・安全交付金事業 問谷線災害防除工事	法面工 A=50m ²	R4.9.28 R4.10.7
・防災・安全交付金事業 北谷学校線災害防除工事	モルタル吹付工 A=78m ²	R4.11.12 R5.2.28
・北谷学校線災害防除工事（その2）	モルタル吹付工 A=115m ²	R4.12.23 R5.2.28

●物件移転補償費 63,620 円

●消耗品費 299,384 円



※翌年度繰越額 工事請負費 5,400,000 円

【繰越明許】

決算事項別明細書

P99

大事業	50	都市基盤・生活	担当部署	土木建設課	
中事業	10	道路交通網の充実	予算科目	会計 01 一般会計	
小事業	19	道路災害防除事業費		款 08 土木費	
事業開始年度		令和3年度		項 02 道路橋りょう費	
事業進捗度		—		目 02 道路維持費	
当初予算額		0 円	目的	市道法面の落石・土砂崩れ等の防止対策を施し、交通の安全を確保する。	
予算現額		38,296,000 円			
決算額 A		34,126,356 円			
財源内訳	国・県支出金	国			16,952,781 円
	地方債	公共			15,400,000 円
	その他				0 円
	一般財源				1,773,575 円
人件費コスト B		0.0人役 0 円	総事業費 A+B	34,126,356 円	

【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源

【道路災害防除事業】 34,126,356円 16,952,781円 15,400,000円 0円 1,773,575円

災害の未然防止を目的として法面の危険箇所について対策を施し、交通の安全と災害に強い道路ネットワークの整備を行った。

- 工事請負費 28,493,300 円

工事名	工事概要	工期（着工～実地完成）
・防災・安全交付金事業 布部2号線災害防除工事	落石防止網工 L=67.4m	R4.6.4 R4.12.9
- 設計委託料 5,498,900 円

業務名	業務概要	工期（着工～実地完成）
・防災・安全交付金事業 安来清水線測量設計業務	測量・設計	R4.5.24 R4.9.30
- 土地購入費 134,156 円

防災・安全交付金 布部2号線災害防除工事



着工前



竣工

大事業	50	都市基盤・生活	担当部署	土木建設課				
中事業	10	道路交通網の充実	予算科目	会計	01 一般会計			
小事業	22	一般市道改良費		款	08 土木費			
事業開始年度		令和4年度		項	02 道路橋りょう費			
事業進捗度		—		目	03 道路新設改良費			
当初予算額		47,239,000 円	目的	幹線道路への接続、交通渋滞の解消、付近の農業及び地場産業の活動を支援する道路網の整備により、機能的交通体系の形成を図る。				
予算現額		42,387,000 円						
決算額 A		39,789,355 円						
財源内訳	国・県支出金	0 円						
	地方債	過疎 25,900,000 円						
	その他	諸収入 19,506 円						
	一般財源	13,869,849 円						
人件費コスト B		1.2人役 8,395,200 円				総事業費 A+B	48,184,555 円	

【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源

【一般市道改良費】 39,789,355円 0円 25,900,000円 19,506円 13,869,849円

まちづくりの基盤となる交通アクセスの確立を目指し、市民生活に密着した道路整備を進めた。その中でも緊急性・重要性の高い路線を中心に測量等を行い、地域の交通体系の諸問題解決に努めた。

- 工事請負費 25,955,600 円
 - 工事名 工事概要 工期（着工～実施完成）
 - ・実松2号線道路改良工事 道路改良 L=410m R4.9.10～R5.3.16
- 土地購入費 220,626 円
 - ・殿の奥線
- 調査委託料 6,582,400 円
 - 業務名 業務概要 工期（着工～実施完成）
 - ・川尻本線交差点概略設計業務外2業務 概略設計業務 一式 R4.4.28～R4.10.31
- 会計年度任用職員報酬・手当 5,120,282 円
- 公共工事積算システム単価データ使用料 294,223 円
- CADソフト使用料 625,845 円
- その他（消耗品費、保守点検委託料 等） 990,379 円

実松2号線道路改良工事



着工前



竣工

大事業	50	都市基盤・生活	担当部署	都市政策課	
中事業	10	道路交通網の充実	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	25	県事業負担金費		款	08 土木費
事業開始年度		令和4年度		項	02 道路橋りょう費
事業進捗度		—		目	03 道路新設改良費
当初予算額		34,317,000 円	目的	県が施工する工事に対し費用負担する事により、生活基盤の整備促進を図る。	
予算現額		46,105,000 円			
決算額 A		36,855,000 円			
財源内訳	国・県支出金	0 円			
	地方債	公共 34,100,000 円			
	その他	0 円			
	一般財源	2,755,000 円			
人件費コスト B		0.2人役 1,399,200 円	総事業費 A+B	38,254,200 円	

【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源

【県事業負担金費】 36,855,000円 0円 34,100,000円 0円 2,755,000円

令和4年度に県が施工する街路事業及び急傾斜地崩壊対策事業等について、費用負担することによって生活基盤の改善を図った。

- 街路事業（防災安全交付金事業）
都市計画道路飯島線 19,500,000円
- 県単街路事業
都市計画道路飯島線 525,000円
- 県単急傾斜地崩壊対策事業
月形神社地区 223,000円
- 県単急傾斜地崩壊対策事業（現年災）
矢田地区 2,777,000円
- 県単急傾斜地崩壊対策事業（現年災）
津田平地区 4,600,000円
- 県単急傾斜地崩壊対策事業（現年災）
久白地区 8,480,000円
- 急傾斜地崩壊対策事業（社会資本整備総合交付金事業）
目谷地区（宗松寺・旧広瀬幼稚園裏） 750,000円

大事業	50	都市基盤・生活	担当部署	土木建設課		
中事業	10	道路交通網の充実	予算科目	会計	01 一般会計	
小事業	28	交通安全施設整備事業費		款	08 土木費	
事業開始年度		令和4年度		項	02 道路橋りょう費	
事業進捗度		—		目	03 道路新設改良費	
当初予算額		18,000,000 円	目的	交通安全施設の新設・補修を行い、交通環境の整備と交通事故の発生防止に努める。		
予算現額		18,000,000 円				
決算額 A		17,754,000 円				
財源内訳	国・県支出金	国				2,254,809 円
	地方債	公共外				9,800,000 円
	その他		0 円			
	一般財源		5,699,191 円			
人件費コスト B		0.6人役	4,197,600 円	総事業費 A+B	21,951,600 円	

【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源

【交通安全施設整備事業】 13,886,400円 0円 8,400,000円 0円 5,486,400円

カーブミラーや防護柵の設置等、交通安全施設の新設・補修を行い、交通環境の整備と交通事故の発生防止に努めた。

- 交通安全施設整備工事 9件 13,886,400 円

【工事概要】

- カーブミラー 新設、修繕
- 照明灯 更新
- 区画線新設、修繕
- 防護柵 新設、修繕 等

【交通安全対策事業】 3,867,600円 2,254,809円 1,400,000円 0円 212,791円

市街地を重点に生活道路、通学路における交通安全対策を進め、歩行者の交通安全確保を図るため、歩道拡幅や防護柵改修などを行った。

- | | | |
|---|--------------|--------------------|
| <ul style="list-style-type: none"> 交通安全対策(通学路緊急対策)
広瀬中央線交通安全施設整備工事 交通安全対策(通学路緊急対策)
布部2号線交通安全施設整備工事 交通安全対策(通学路緊急対策)
広瀬中央線交通安全施設整備工事 (その2) | 工事概要 | 工期(着工～実地完成) |
| | 歩道拡幅 L=21.0m | R4.7.7 ～ R4.10.12 |
| | 防護柵工 L=96.7m | R4.7.27 ～ R4.10.12 |
| | 防護柵工 L=21.0m | R4.10.4 ～ R4.10.12 |



歩道拡幅・防護柵改修工事 完成写真



防護柵改修工事 完成写真

大 事 業	50	都市基盤・生活	担当部署	土木建設課			
中 事 業	10	道路交通網の充実	予 算 科 目	会 計	01 一般会計		
小 事 業	35	杉谷線道路改良事業費		款	08 土木費		
事業開始年度	平成28年度			項	02 道路橋りょう費		
事業進捗度	40%			目	03 道路新設改良費		
当 初 予 算 額	25,500,000 円		目 的	雲南方面や広瀬方面からのアクセス道路であり、安全性の高い道路として整備を行う。			
予 算 現 額	25,500,000 円						
決 算 額 A	25,111,100 円						
財 源 内 訳	国・県支出金	県				1,210,000 円	
	地 方 債	辺地				23,900,000 円	
	そ の 他		0 円				
	一 般 財 源		1,100 円				
人件費コスト B	0.7人役	4,897,200 円	総事業費 A+B	30,008,300 円			

【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源

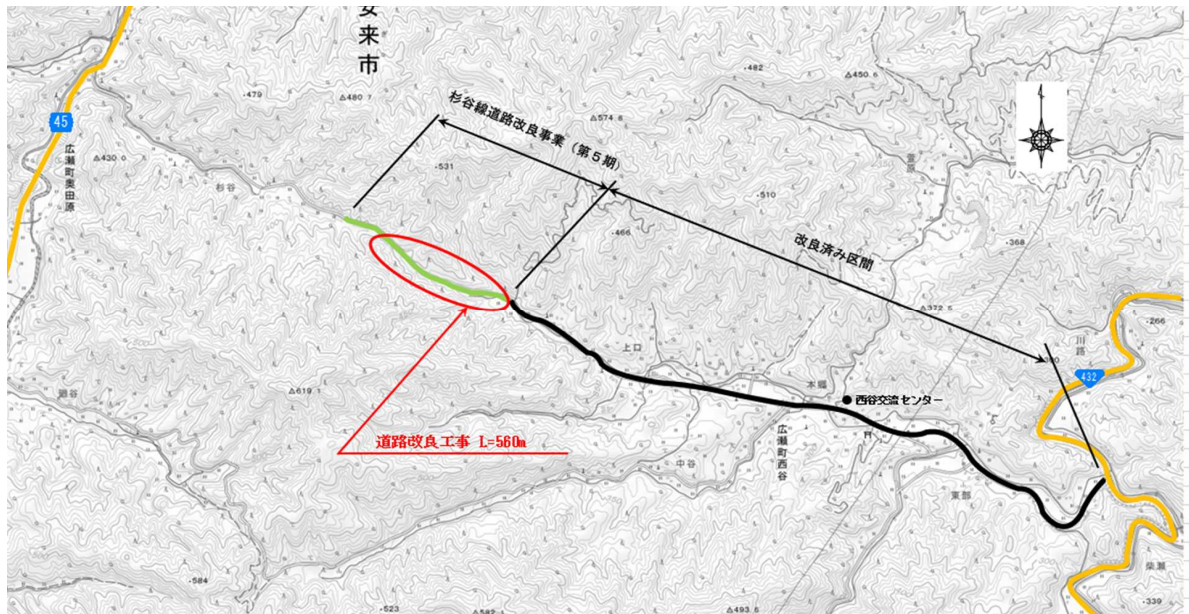
【杉谷線道路改良事業】 25,111,100円 1,210,000円 23,900,000円 0円 1,100円

本路線は、国道432号線と主要地方道安来木次線を結ぶ一級道路であり、主要幹線道路に通じる唯一の生活道路である。未改良区間においては突角により視距が悪く、また、通学バスや冬季の除雪作業車等のすれ違う箇所が少なく、安全性の高い道路として整備が急がれる。これまで、4期にわたり3.5Kmを改良してきた。残る奥田原地区までの2.6kmの未改良区間の内、5期区間の約0.88kmの一部の道路改良を実施した。

本年度は、道路改良工事（水路工・舗装工・伐採工）を実施した。

- 工事請負費 24,910,600 円
 - 工事名 工事概要 工期（着工～実地完成）
 - ・杉谷線道路改良工事（2工区） 改良延長 L= 560m R4. 8. 4～R4. 12. 23

- 消耗品費 200,500 円



【繰越明許】

決算事項別明細書

P99

大 事 業	50	都市基盤・生活	担当部署	土木建設課	
中 事 業	10	道路交通網の充実	予算科目	会計	01 一般会計
小 事 業	35	杉谷線道路改良事業費		款	08 土木費
事業開始年度	平成28年度			項	02 道路橋りょう費
事業進捗度	40%			目	03 道路新設改良費
当 初 予 算 額	0 円		目的	雲南方面や広瀬方面からのアクセス道路であり、安全性の高い道路として整備を行う。	
予 算 現 額	16,666,000 円				
決 算 額 A	15,230,500 円				
財源内訳	国・県支出金	0 円			
	地方債	辺地 15,200,000 円			
	その他	0 円			
	一般財源	30,500 円			
人件費コスト B	0.0人役	0 円	総事業費 A+B	15,230,500 円	

【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源

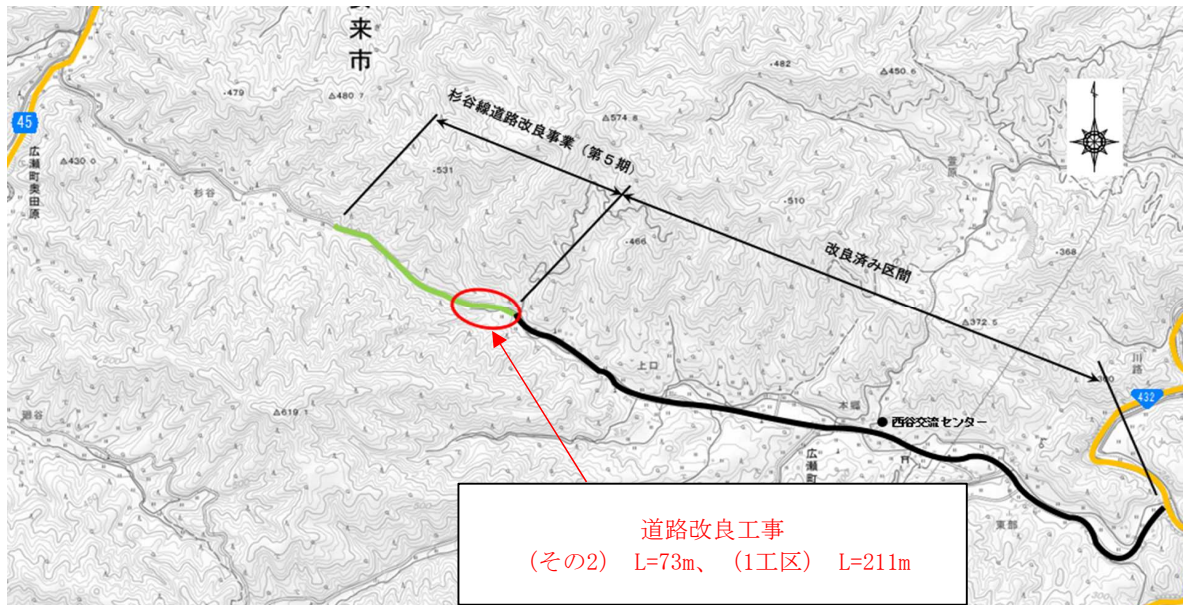
【杉谷線道路改良事業】 15,230,500円 0円 15,200,000円 0円 30,500円

本路線は、国道432号線と主要地方道安来木次線を結ぶ一級道路であり、主要幹線道路に通じる唯一の生活道路である。未改良区間においては突角により視距が悪く、また、通学バスや冬季の除雪作業車等のすれ違う箇所が少なく、安全性の高い道路として整備が急がれる。これまで、4期にわたり3.5kmを改良してきた。残る奥田原地区までの2.6kmの未改良区間の内、5期区間の約0.88kmの一部の道路改良を実施した。

本年度は、改良工事（水路工・舗装工）を実施した。

●工事請負費 15,230,500 円

工事名	工事概要	工期（着工～実地完成）
・杉谷線道路改良工事（その2）	改良延長 L= 73m	R4.1.29～R4.6.30
・杉谷線道路改良工事（1工区）	改良延長 L= 211m	R4.8.4～R4.12.23



				決算事項別明細書		P99	
大事業	50	都市基盤・生活		担当部署		土木建設課	
中事業	10	道路交通網の充実		予算科目	会計	01 一般会計	
小事業	40	安来港飯島線道路改良事業費			款	08 土木費	
事業開始年度		平成27年度			項	02 道路橋りょう費	
事業進捗度		70%			目	03 道路新設改良費	
当初予算額		228,386,000 円		目的	小中学校の通学路であるが、幅員が狭く歩道も未整備な箇所があるため、児童生徒の通学時の安全を確保し、県が進めている安来木次線の整備に併せ、両側歩道を有する路線として整備を図る。		
予算現額		275,303,000 円					
決算額 A		154,511,412 円					
財源内訳	国・県支出金		国				87,067,609 円
	地方債		公共				56,000,000 円
	その他			0 円			
	一般財源			11,443,803 円			
人件費コスト B		3.3人役	23,086,800 円	総事業費 A+B		177,598,212 円	

【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源

【安来港飯島線道路改良事業】 154,511,412円 87,067,609円 56,000,000円 0円 11,443,803円

本路線は安来市内を東西に連絡する補助幹線道路である。当路線の沿道に小中学校があり、通学路として多数の児童・生徒が利用しているが交通量も多く非常に危険な状況であることから、児童・生徒の通学時の安全確保が急務となっている。

このため、本事業により両側歩道及び車道の拡幅整備を行い、安全かつ快適な交通の確保を図る。令和4年度は、主に藤木橋（2期施工）及び吉田橋橋梁下部工を行った。

●工事請負費 72,359,400 円
 工事名 工事概要 工期（着工～実地完成）

【※翌年度繰越】

- 交通安全対策事業 斜角門型カルバート設置 R4.8.23 ～ R5.7.31
 安来港飯島線道路改良工事（その1）
- 交通安全対策事業 舗装工 A=286㎡ R5.2.2 ～ R5.6.12
 安来港飯島線道路改良工事（その2）
- 交通安全対策事業 工事延長 L=29m R5.1.26 ～ R5.7.31
 安来港飯島線道路改良工事（その3）
- 交通安全対策事業 排水構造物工 L=46m R5.2.24 ～ R5.7.28
 安来港飯島線道路改良工事（その4）

【※令和4～5年度債務負担】

- 交通安全対策事業 旧橋撤去工、橋梁下部工 R4.12.15 ～ R6.3.28
 安来港飯島線道路改良工事（橋梁下部工）

- 物件移転補償費 70,932,283 円
 ・建物、工作物、立竹木、動産、通信線、水道施設
- 土地購入費 8,108,982 円 ・宅地
- 敷地借上料 3,077,447 円 ・宅地
- 旅費 33,300 円

※翌年度繰越額 工事請負費、市道登記事務委託料 120,788,000 円



吉田橋橋梁下部工



藤木橋（2期施工）

【繰越明許】

決算事項別明細書

P99

大事業	50	都市基盤・生活	担当部署	土木建設課			
中事業	10	道路交通網の充実	予算科目	会計	01 一般会計		
小事業	40	安来港飯島線道路改良事業費		款	08 土木費		
事業開始年度	平成27年度			項	02 道路橋りょう費		
事業進捗度	70%			目	03 道路新設改良費		
当初予算額	0 円		目的	小中学校の通学路であるが、幅員が狭く歩道も未整備な箇所があるため、児童生徒の通学時の安全を確保し、県が進めている安来木次線の整備に併せ、両側歩道を有する路線として整備を図る。			
予算現額	250,313,000 円						
決算額 A	250,150,723 円						
財源内訳	国・県支出金	国				139,728,257 円	
	地方債	公共				92,000,000 円	
	その他					0 円	
	一般財源					18,422,466 円	
人件費コスト B	0.0人役	0 円				総事業費 A+B	250,150,723 円

【事業名称】

事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源

【安来港飯島線道路改良事業】 250,150,723円 139,728,257円 92,000,000円 0円 18,422,466円

本路線は安来市内を東西に連絡する補助幹線道路である。当路線の沿道に小中学校があり、通学路として多数の児童・生徒が利用しているが交通量も多く非常に危険な状況であることから、児童・生徒の通学時の安全確保が急務となっている。

このため、本事業により両側歩道及び車道の拡幅整備を行い、安全かつ快適な交通の確保を図る。本年度は、主に仮設迂回路及び仮橋の整備を行った。

●調査委託料	6,026,900 円			
業務名	業務概要	工期 (着工～実地完了)		
・防災・安全交付金事業 安来港飯島線建物事前調査業務 (その2)	建物等の調査	R3.10.16 ~ R5.3.22		
・防災・安全交付金事業 安来港飯島線建物事前調査業務 (その3)	建物等の調査	R4.6.9 ~ R4.10.31		
●工事請負費	218,653,600 円			
工事名	工事概要	工期 (着工～実地完成)		
・防災・安全交付金事業 安来港飯島線道路改良工事	仮橋工 L=42m, W=8m	R3.8.31 ~ R4.8.31		
・防災・安全交付金事業 安来港飯島線道路改良工事 (その2)	工事延長 L=189m	R4.3.29 ~ R4.12.9		
・防災・安全交付金事業 安来港飯島線道路改良工事 (その3)	工事延長 L=68m	R4.4.13 ~ R4.7.28		
・防災・安全交付金事業 安来港飯島線道路改良工事 (その4)	工事延長 L=147m	R4.7.8 ~ R5.3.22		
・防災・安全交付金事業 安来港飯島線道路改良工事 (その5)	工事延長 L=11m	R4.7.2 ~ R5.3.22		
・防災・安全交付金事業 安来港飯島線道路改良工事 (その6)	旧橋撤去工 (上部)	R4.9.14 ~ R5.2.28		
・防災・安全交付金事業 安来港飯島線道路改良工事 (その7)	標識工	R4.12.20 ~ R5.1.27		
・安来港飯島線道路改良工事 (その1)	工事延長 L=6m	R4.1.28 ~ R4.4.15		
・安来港飯島線道路改良工事 (その3)	排水構造物工	R4.2.4 ~ R4.5.20		
・安来港飯島線道路改良工事 (その5)	舗装工	R4.6.18 ~ R4.10.31		
・安来港飯島線道路照明灯設置工事	道路付属施設工	R4.6.30 ~ R4.11.4		

●市道登記事務委託料 148,500 円

●物件移転補償費 25,321,723 円

【繰越明許】

決算事項別明細書

P99

大事業	50	都市基盤・生活	担当部署	土木建設課		
中事業	10	道路交通網の充実	予算科目	会計	01 一般会計	
小事業	42	黒鳥細井線道路改良事業費		款	08 土木費	
事業開始年度		平成28年度		項	02 道路橋りょう費	
事業進捗度		45%		目	03 道路新設改良費	
当初予算額		0 円	目的	対面交通が可能な道路整備により、交通の安全が図られるとともに、地区間の往来に寄与する。		
予算現額		19,636,000 円				
決算額 A		18,734,100 円				
財源内訳	国・県支出金	国				8,287,061 円
	地方債	過疎				10,400,000 円
	その他					0 円
	一般財源					47,039 円
人件費コスト B		0.0人役	0 円	総事業費 A+B	18,734,100 円	

【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源

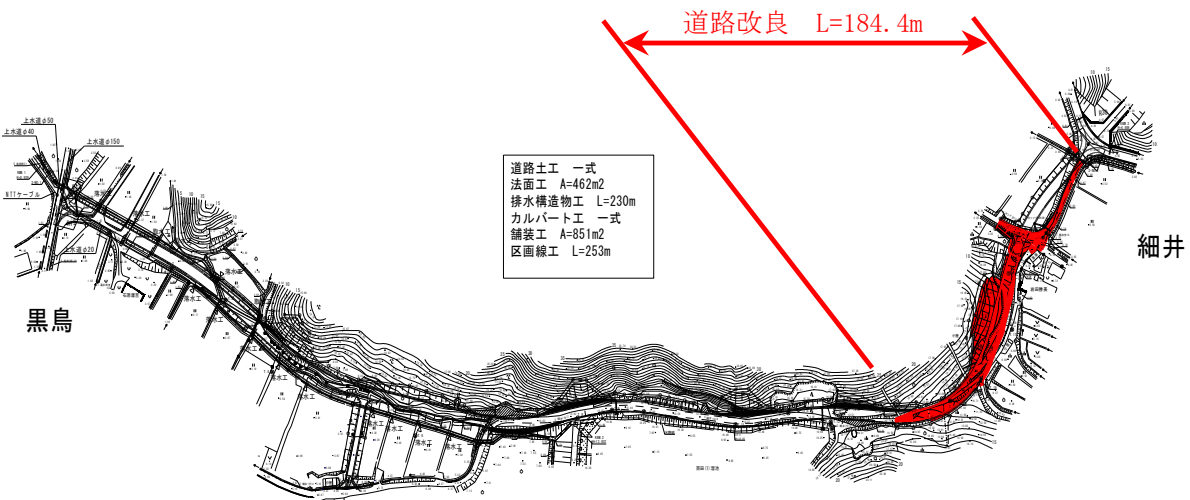
【社会資本整備 黒鳥細井線道路改良事業】 18,734,100円 8,287,061円 10,400,000円 0円 47,039円

本路線は黒鳥集落内と細井集落内を結ぶ道路であるが、幅員が狭く対面交通が難しい状況となっている。道路整備により、交通の安全が図られるとともに、地区間の往来に寄与する。

本年度は道路土工、法面工、排水構造物工、カルバート工、舗装工、区画線工を行った。

●工事請負費 18,734,100 円

工事名	工事概要	工期 (着工～実地完成)
社会資本整備総合交付金事業 黒鳥細井線道路改良工事	改良延長 L=184.4m	R3.10.26～ R4. 7.29



大事業	50	都市基盤・生活	担当部署	土木建設課		
中事業	10	道路交通網の充実	予算科目	会計	01 一般会計	
小事業	43	中谷1号線道路改良事業費		款	08 土木費	
事業開始年度		平成29年度		項	02 道路橋りょう費	
事業進捗度		45%		目	03 道路新設改良費	
当初予算額		22,000,000 円	目的	上吉田地区と大塚地区の往来の利便性を図るため、重要なバイパス道路としてほ場整備事業に併せて整備を行う。		
予算現額		21,290,000 円				
決算額 A		20,321,263 円				
財源内訳	国・県支出金	国				10,122,000 円
	地方債	過疎				10,100,000 円
	その他					0 円
	一般財源					99,263 円
人件費コスト B		0.7人役	4,897,200 円	総事業費 A+B	25,218,463 円	

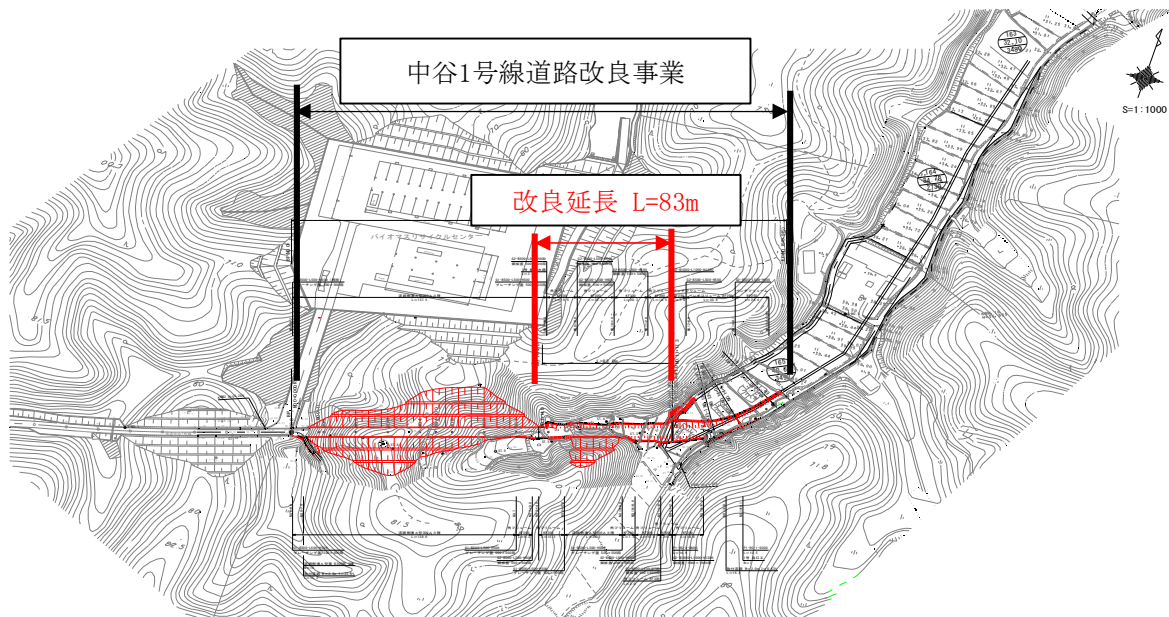
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【中谷1号線道路改良事業】	20,321,263円	10,122,000円	10,100,000円	0円	99,263円

大塚地区県営ほ場整備事業の殿川内工区の懸川線と中谷1号線を結ぶバイパス道路である。現在、通行止め(山林)であるが、上吉田地区と大塚地区を結ぶ重要な路線と位置づけ利便性の高い道路として整備する。本年度は、主に掘削工・水路工を実施した。

- 工事請負費 13,957,900 円

工事名	工事概要	工期 (着工～実地完成)
・社会資本整備総合交付金事業 中谷1号線道路改良工事	改良延長 L=83m	R4.6.2～R4.12.20
・中谷1号線残土処理場倉庫除却工事	倉庫除却 N=1式	R5.1.24～R5.3.20
- 測量委託料 5,523,100 円

業務名	業務概要	工期 (着工～実地完了)
・社会資本整備総合交付金事業 中谷1号線残土処理場設計業務	測量設計 N=1式	R4.4.29～R4.12.20
- 物件移転補償費 689,717 円 建物・工作物移転 一式
- 消耗品費 150,546 円



大 事 業	50	都市基盤・生活	担当部署	土木建設課		
中 事 業	10	道路交通網の充実	予算科目	会計	01 一般会計	
小 事 業	45	原代宮内線道路改良事業費		款	08 土木費	
事業開始年度		令和元年度		項	02 道路橋りょう費	
事業進捗度		55%		目	03 道路新設改良費	
当 初 予 算 額		23,500,000 円	目的	本路線は、伯太町東母里地区と安田中地区を結ぶ重要な路線である。現在の道路は通学路であるが、歩道が未整備であるため、通学時の安全を確保するため歩道を整備する。		
予 算 現 額		21,700,000 円				
決 算 額 A		21,065,424 円				
財源内訳	国・県支出金	国				10,950,555 円
	地方債	過疎				10,100,000 円
	その他		0 円			
	一般財源		14,869 円			
人件費コスト B		0.8人役	5,596,800 円	総事業費 A+B	26,662,224 円	

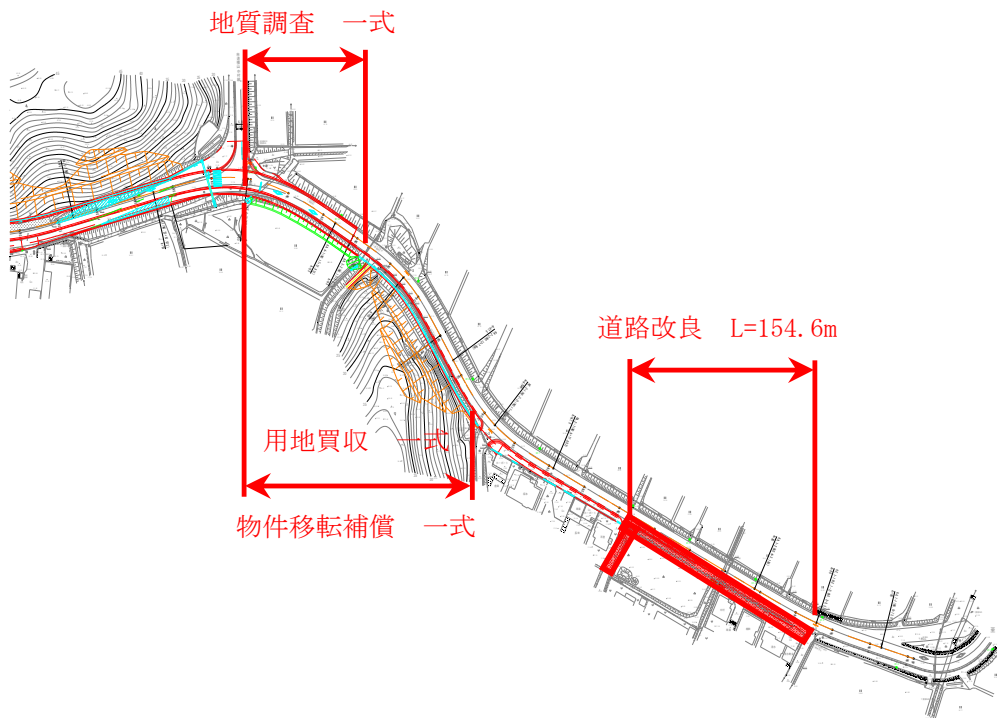
【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源

【原代宮内線道路改良事業】 21,065,424円 10,950,555円 10,100,000円 0円 14,869円

本路線は、伯太町東母里地区と安田中地区を結ぶ重要な路線となっている。
 しかしながら、現在の道路は通学路となっているが歩道が未整備であることから、通学時の安全を確保するため歩道を整備する。

本年度は道路土工、排水構造物工、構造物撤去工、構造物撤去工、舗装工を行った。

- 工事請負費 17,035,700 円
 - 工事名 工事概要 工期（着工～実地完成）
 - ・交通安全対策事業 改良延長 L=154.6m R4. 5.31～ R4.10.31
 - 原代宮内線道路改良工事
 - ・原代宮内線道路改良工事 排水構造物工、舗装工 R4.10.7～ R4.11.17
- 土地購入費 393,882 円
- 物件移転補償費 158,936 円
- 調査委託料 3,190,000 円
- 消耗品費 286,906 円



【繰越明許】

決算事項別明細書

P99

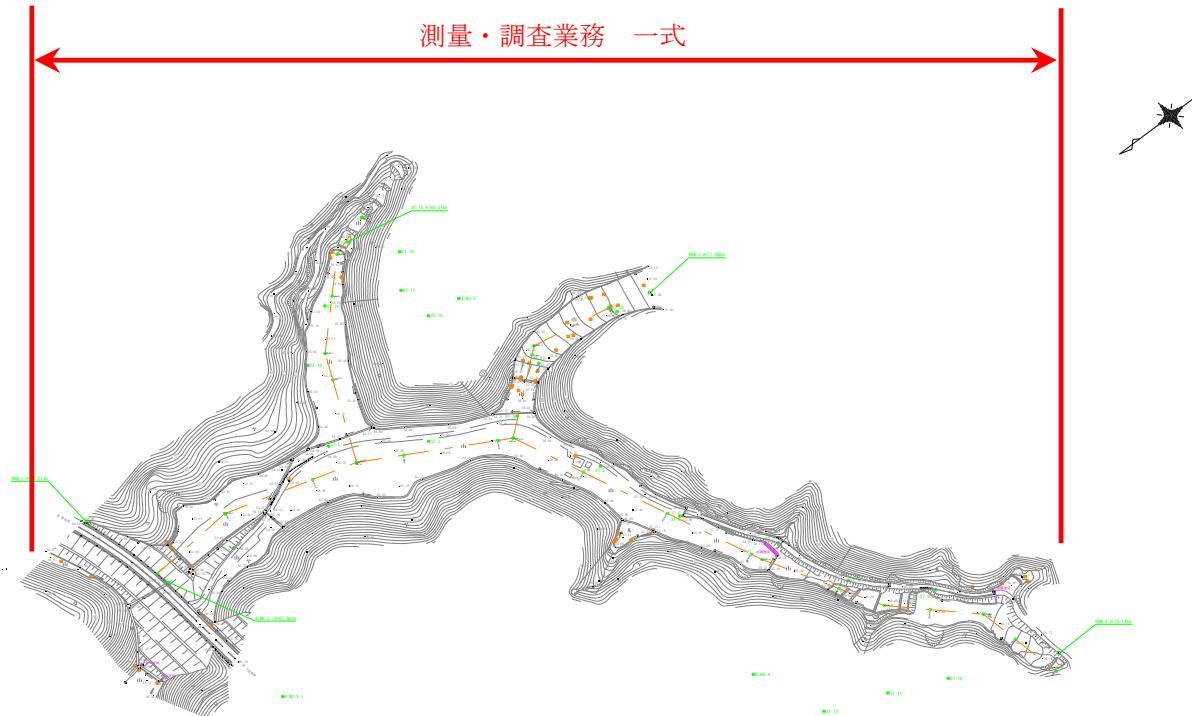
大事業	50	都市基盤・生活	担当部署	土木建設課	
中事業	10	道路交通網の充実	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	45	原代宮内線道路改良事業費		款	08 土木費
事業開始年度		令和元年度		項	02 道路橋りょう費
事業進捗度		55%		目	03 道路新設改良費
当初予算額		0 円		目的	本路線は、伯太町東母里地区と安田中地区を結ぶ重要な路線である。現在の道路は通学路であるが、歩道が未整備であるため、通学時の安全を確保するため歩道を整備する。
予算現額		7,470,000 円			
決算額 A		7,238,000 円			
財源内訳	国・県支出金	国	4,179,945 円		
	地方債	過疎	3,000,000 円		
	その他		0 円		
	一般財源		58,055 円		
人件費コスト B		0.0人役	0 円	総事業費 A+B	7,238,000 円

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【原代宮内線道路改良事業】	7,238,000円	4,179,945円	3,000,000円	0円	58,055円

本路線は、伯太町安田地区と母里地区を結ぶ重要な路線である。沿線には既存の工場等が点在し、多数の大型車両が通行する。しかし、現況の道路は歩道が未整備であり、歩行者が非常に危険な状況であることから、早急な整備が必要である。

本年度は安来市伯太町西母里地内において本事業で発生する残土処理場計画に伴う測量・調査を実施した。

- 測量委託料 7,238,000 円
 - 業務名 業務概要 工期（着工～実地完了）
 - ・防災・安全交付金事業 測量・調査業務 一式 R4. 2. 4～ R4. 6. 20
 - 原代宮内線残土処理場測量・調査業務



大事業	50	都市基盤・生活	担当部署	土木建設課	
中事業	10	道路交通網の充実	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	46	久之谷線道路改良事業費		款	08 土木費
事業開始年度		令和元年度		項	02 道路橋りょう費
事業進捗度		35%		目	03 道路新設改良費
当初予算額		27,850,000 円		目的	本路線は、下小竹地区と上小竹地区を結ぶ重要な路線となっているが、幅員が狭いうえに線形も悪く、対面交差が困難な状況となっている。幅員を拡幅し線形改良し、公共交通の運行が可能となる利便性の高い道路として整備する。
予算現額		26,750,000 円			
決算額 A		26,366,168 円			
財源内訳	国・県支出金		0 円		
	地方債	辺地	26,100,000 円		
	その他		0 円		
	一般財源		266,168 円		
人件費コスト B		0.8人役	5,596,800 円	総事業費 A+B	31,962,968 円

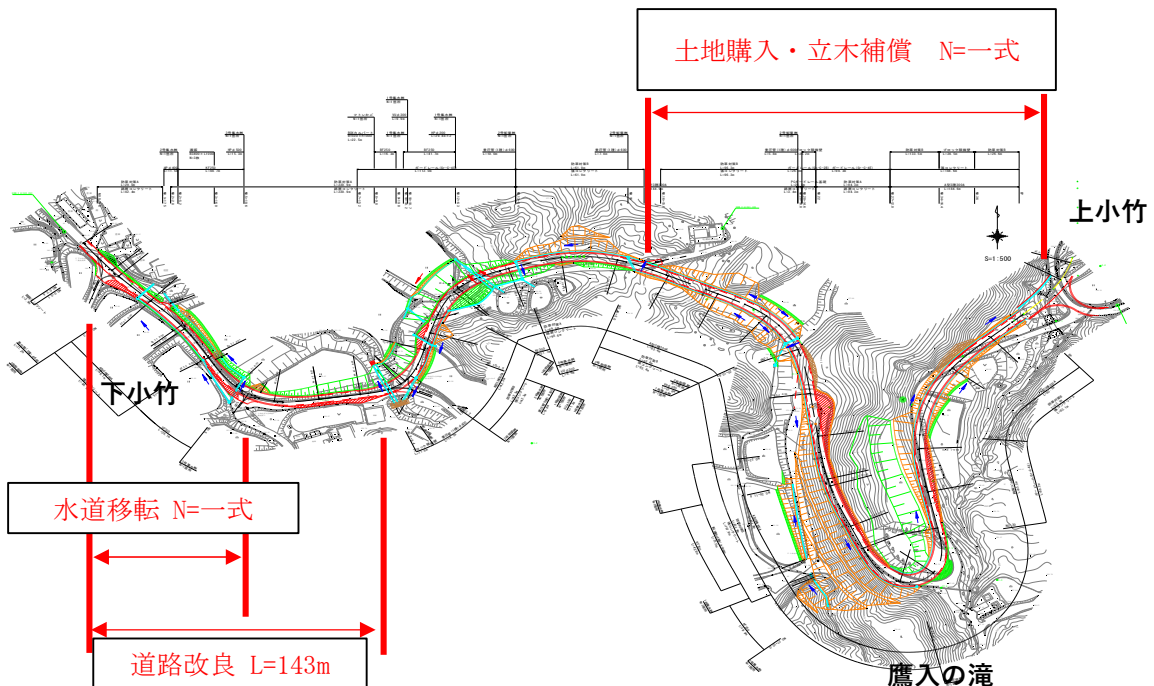
【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源

【久之谷線道路改良事業】 26,366,168円 0円 26,100,000円 0円 266,168円

本路線は、伯太町下小竹を起点として県道本山伯太線に接続する道路であり、円滑なネットワークの一環として、下小竹地区と上小竹地区を結ぶ重要な路線となっている。しかしながら、現在の道路は幅員が狭いうえに線形も悪く、対面交差が困難な状況となっているため、道路幅員を拡幅し、併せて線形を改善することにより公共交通の運行が可能となる利便性の高い道路として整備する。

本年度は主に改良工事（盛土工、水路工）・用地取得を実施した。

- 工事請負費 15,804,800 円
 業務名 業務概要 工期（着工～実地完成）
 ・久之谷線道路改良工事 改良延長 L=143m R4.8.9～R5.3.24
- 土地購入費 3,599,146 円 田畑、山林ほか 一式
- 物件移転補償費 6,680,106 円 水道移転、立木取得ほか 一式
- 消耗品費 282,116 円



【繰越明許】

決算事項別明細書

P99

大事業	50	都市基盤・生活	担当部署	土木建設課	
中事業	10	道路交通網の充実	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	46	久之谷線道路改良事業費		款	08 土木費
事業開始年度		令和元年度		項	02 道路橋りょう費
事業進捗度		35%		目	03 道路新設改良費
当初予算額		0円	目的	本路線は、下小竹地区と上小竹地区を結ぶ重要な路線となっているが、幅員が狭いうえに線形も悪く、対面交差が困難な状況となっている。幅員を拡幅し線形改良し、公共交通の運行が可能となる利便性の高い道路として整備する。	
予算現額		6,660,000円			
決算額 A		5,945,000円			
財源内訳	国・県支出金	0円			
	地方債	辺地 5,900,000円			
	その他	0円			
	一般財源	45,000円			
人件費コスト B		0.0人役 0円	総事業費 A+B	5,945,000円	

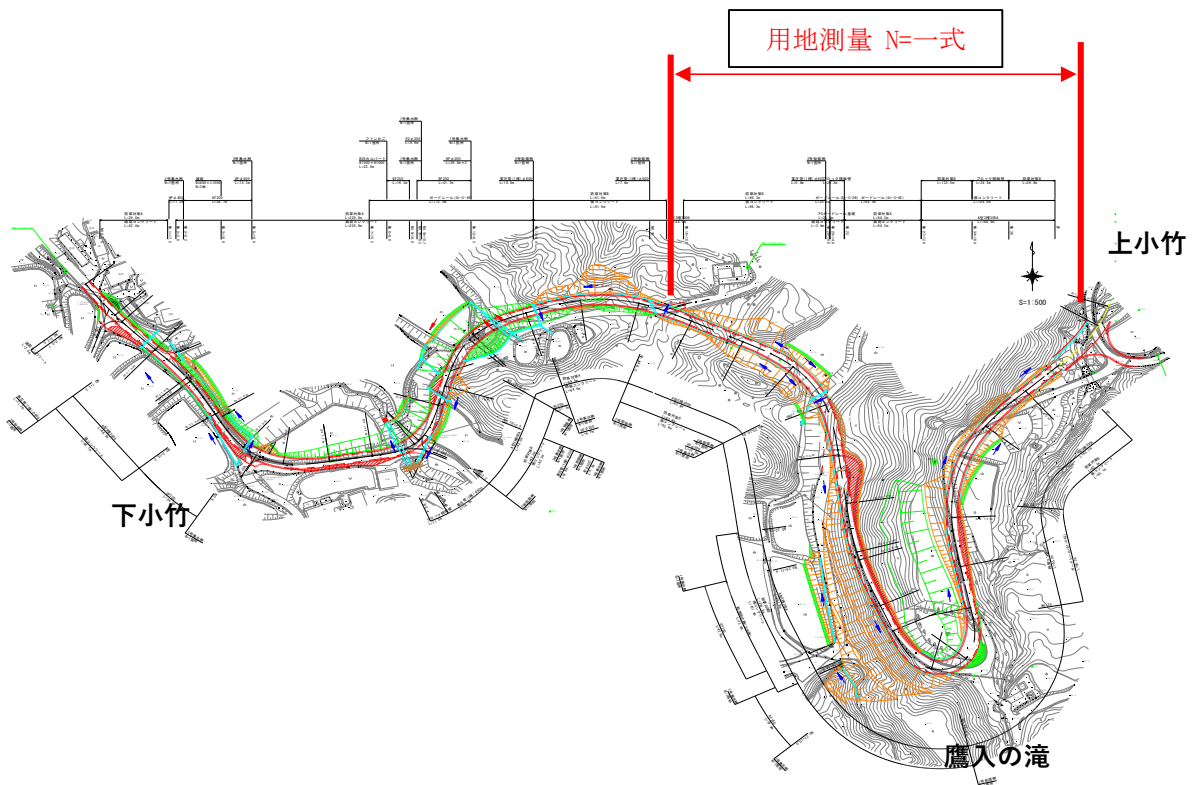
【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源

【久之谷線道路改良事業】 5,945,000円 0円 5,900,000円 0円 45,000円

本路線は、伯太町下小竹を起点として県道本山伯太線に接続する道路であり、円滑なネットワークの一環として、下小竹地区と上小竹地区を結ぶ重要な路線となっている。しかしながら、現在の道路は幅員が狭いうえに線形も悪く、対面交差が困難な状況となっているため、道路幅員を拡幅し、併せて線形を改善することにより公共交通の運行が可能となる利便性の高い道路として整備する。

本年度は、用地測量を実施した。

- 測量委託料 5,945,000円（精算払金）
 - 業務名 業務概要 工期（着工～実地完了）
 - ・久之谷線用地測量業務 用地測量 N=1式 R3.7.30～R4.6.30



				決算事項別明細書			P101																																																																																																																																																																		
大事業	50	都市基盤・生活		担当部署		土木建設課																																																																																																																																																																			
中事業	10	道路交通網の充実		予算科目	会計	01	一般会計																																																																																																																																																																		
小事業	58	橋りょう維持費			款	08	土木費																																																																																																																																																																		
事業開始年度		令和4年度			項	02	道路橋りょう費																																																																																																																																																																		
事業進捗度		-			目	04	橋りょう維持費																																																																																																																																																																		
当初予算額		109,320,000 円		目的	橋りょう長寿命化の点検及び調査を実施する。点検結果に基づいて、早急に修繕が必要な橋りょうについて設計及び修繕工事を実施する。																																																																																																																																																																				
予算現額		108,334,000 円																																																																																																																																																																							
決算額 A		54,934,064 円																																																																																																																																																																							
財源内訳	国・県支出金		28,667,048 円																																																																																																																																																																						
	地方債		12,400,000 円																																																																																																																																																																						
	その他		0 円																																																																																																																																																																						
	一般財源		13,867,016 円																																																																																																																																																																						
人件費コスト B		1.2人役	8,395,200 円	総事業費 A+B		63,329,264 円																																																																																																																																																																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【橋りょう修繕事業】</td> <td>33,825,400円</td> <td>17,366,636円</td> <td>12,400,000円</td> <td>0円</td> <td>4,058,764円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 修繕計画に基づく修繕費の平準化を計りつつ、老朽化した施設の維持・修繕を行い、橋梁の安全性を確認するとともに長寿命化を図った。 </td> </tr> <tr> <td>●工事請負費</td> <td colspan="4"></td> <td>30,827,000 円</td> </tr> <tr> <td>工事名</td> <td colspan="2">工事概要</td> <td colspan="3">工期（着工～実地完成）</td> </tr> <tr> <td>・道路メンテナンス事業 円光寺橋橋梁修繕工事</td> <td>上部補修</td> <td>N=1橋</td> <td colspan="3">R4. 10. 20～R5. 3. 17</td> </tr> <tr> <td>・木戸川連絡橋橋梁修繕工事</td> <td>部材取替</td> <td>N=1橋</td> <td colspan="3">R4. 12. 3～R5. 3. 20</td> </tr> <tr> <td colspan="6">【※翌年度繰越】</td> </tr> <tr> <td>・道路メンテナンス事業 十年畑大橋橋梁修繕工事</td> <td>部材取替</td> <td>N=1橋</td> <td colspan="3">R4. 11. 18～R5. 5. 31</td> </tr> <tr> <td>・道路メンテナンス事業 大渡橋橋梁修繕工事</td> <td>橋梁撤去</td> <td>N=1橋</td> <td colspan="3">R4. 11. 25～R5. 6. 30</td> </tr> <tr> <td>●設計委託料</td> <td colspan="4"></td> <td>2,998,400 円</td> </tr> <tr> <td>業務名</td> <td colspan="2">設計概要</td> <td colspan="3">工期（着工～実地完成）</td> </tr> <tr> <td>・道路メンテナンス事業 堂渡橋橋梁補修調査設計業務</td> <td>橋梁補修設計</td> <td>1式</td> <td colspan="3">R4. 8. 23～R5. 3. 17</td> </tr> <tr> <td>・道路メンテナンス事業 神田橋橋梁補修調査設計業務</td> <td>橋梁補修設計</td> <td>1式</td> <td colspan="3">R4. 6. 28～R5. 3. 17</td> </tr> <tr> <td colspan="6">【※翌年度繰越】</td> </tr> <tr> <td>・道路メンテナンス事業 天神橋橋梁補修調査設計業務</td> <td>橋梁補修設計</td> <td>1式</td> <td colspan="3">R4. 11. 23～R5. 7. 31</td> </tr> <tr> <td>・道路メンテナンス事業 大渡橋橋梁補修設計業務</td> <td>橋梁補修設計</td> <td>1式</td> <td colspan="3">R5. 3. 29～R5. 5. 10</td> </tr> <tr> <td>【道路橋りょう長寿命化点検調査事業】</td> <td>19,404,136円</td> <td>11,300,412円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>8,103,724円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 道路法の維持管理関係における橋りょう点検を近接目視の原則に則り、1橋あたり5年に1度の頻度で行うことを基本として健全性の診断を行う。今年度は152橋の点検を行った。 </td> </tr> <tr> <td>●道路橋りょう長寿命化点検調査委託料</td> <td colspan="4"></td> <td>19,404,136 円</td> </tr> <tr> <td>・安来市道路橋定期点検（その1）業務 外4業務</td> <td>点検調査</td> <td>N=116橋</td> <td colspan="3"></td> </tr> <tr> <td>・令和4年度島根県公共土木施設点検・診断技術支援業務</td> <td>支援業務</td> <td>1式</td> <td colspan="3"></td> </tr> <tr> <td>【橋りょう維持事業】</td> <td>1,704,528円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>1,704,528円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 橋梁長寿命化修繕計画を進めるにあたり、公共土木施設維持管理システムに橋梁調書データ・点検データを登録、保存を行った。 </td> </tr> <tr> <td>●島根県公共土木施設維持管理システム保守管理・運用業務委託料</td> <td colspan="4"></td> <td>370,584 円</td> </tr> <tr> <td>●島根県公共工事積算共同利用システム運用負担金</td> <td colspan="4"></td> <td>1,333,944 円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">※翌年度繰越額 工事請負費、設計委託料 53,069,000 円</td> </tr> </tbody> </table>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【橋りょう修繕事業】	33,825,400円	17,366,636円	12,400,000円	0円	4,058,764円	修繕計画に基づく修繕費の平準化を計りつつ、老朽化した施設の維持・修繕を行い、橋梁の安全性を確認するとともに長寿命化を図った。						●工事請負費					30,827,000 円	工事名	工事概要		工期（着工～実地完成）			・道路メンテナンス事業 円光寺橋橋梁修繕工事	上部補修	N=1橋	R4. 10. 20～R5. 3. 17			・木戸川連絡橋橋梁修繕工事	部材取替	N=1橋	R4. 12. 3～R5. 3. 20			【※翌年度繰越】						・道路メンテナンス事業 十年畑大橋橋梁修繕工事	部材取替	N=1橋	R4. 11. 18～R5. 5. 31			・道路メンテナンス事業 大渡橋橋梁修繕工事	橋梁撤去	N=1橋	R4. 11. 25～R5. 6. 30			●設計委託料					2,998,400 円	業務名	設計概要		工期（着工～実地完成）			・道路メンテナンス事業 堂渡橋橋梁補修調査設計業務	橋梁補修設計	1式	R4. 8. 23～R5. 3. 17			・道路メンテナンス事業 神田橋橋梁補修調査設計業務	橋梁補修設計	1式	R4. 6. 28～R5. 3. 17			【※翌年度繰越】						・道路メンテナンス事業 天神橋橋梁補修調査設計業務	橋梁補修設計	1式	R4. 11. 23～R5. 7. 31			・道路メンテナンス事業 大渡橋橋梁補修設計業務	橋梁補修設計	1式	R5. 3. 29～R5. 5. 10			【道路橋りょう長寿命化点検調査事業】	19,404,136円	11,300,412円	0円	0円	8,103,724円	道路法の維持管理関係における橋りょう点検を近接目視の原則に則り、1橋あたり5年に1度の頻度で行うことを基本として健全性の診断を行う。今年度は152橋の点検を行った。						●道路橋りょう長寿命化点検調査委託料					19,404,136 円	・安来市道路橋定期点検（その1）業務 外4業務	点検調査	N=116橋				・令和4年度島根県公共土木施設点検・診断技術支援業務	支援業務	1式				【橋りょう維持事業】	1,704,528円	0円	0円	0円	1,704,528円	橋梁長寿命化修繕計画を進めるにあたり、公共土木施設維持管理システムに橋梁調書データ・点検データを登録、保存を行った。						●島根県公共土木施設維持管理システム保守管理・運用業務委託料					370,584 円	●島根県公共工事積算共同利用システム運用負担金					1,333,944 円	※翌年度繰越額 工事請負費、設計委託料 53,069,000 円					
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																																																																																																				
【橋りょう修繕事業】	33,825,400円	17,366,636円	12,400,000円	0円	4,058,764円																																																																																																																																																																				
修繕計画に基づく修繕費の平準化を計りつつ、老朽化した施設の維持・修繕を行い、橋梁の安全性を確認するとともに長寿命化を図った。																																																																																																																																																																									
●工事請負費					30,827,000 円																																																																																																																																																																				
工事名	工事概要		工期（着工～実地完成）																																																																																																																																																																						
・道路メンテナンス事業 円光寺橋橋梁修繕工事	上部補修	N=1橋	R4. 10. 20～R5. 3. 17																																																																																																																																																																						
・木戸川連絡橋橋梁修繕工事	部材取替	N=1橋	R4. 12. 3～R5. 3. 20																																																																																																																																																																						
【※翌年度繰越】																																																																																																																																																																									
・道路メンテナンス事業 十年畑大橋橋梁修繕工事	部材取替	N=1橋	R4. 11. 18～R5. 5. 31																																																																																																																																																																						
・道路メンテナンス事業 大渡橋橋梁修繕工事	橋梁撤去	N=1橋	R4. 11. 25～R5. 6. 30																																																																																																																																																																						
●設計委託料					2,998,400 円																																																																																																																																																																				
業務名	設計概要		工期（着工～実地完成）																																																																																																																																																																						
・道路メンテナンス事業 堂渡橋橋梁補修調査設計業務	橋梁補修設計	1式	R4. 8. 23～R5. 3. 17																																																																																																																																																																						
・道路メンテナンス事業 神田橋橋梁補修調査設計業務	橋梁補修設計	1式	R4. 6. 28～R5. 3. 17																																																																																																																																																																						
【※翌年度繰越】																																																																																																																																																																									
・道路メンテナンス事業 天神橋橋梁補修調査設計業務	橋梁補修設計	1式	R4. 11. 23～R5. 7. 31																																																																																																																																																																						
・道路メンテナンス事業 大渡橋橋梁補修設計業務	橋梁補修設計	1式	R5. 3. 29～R5. 5. 10																																																																																																																																																																						
【道路橋りょう長寿命化点検調査事業】	19,404,136円	11,300,412円	0円	0円	8,103,724円																																																																																																																																																																				
道路法の維持管理関係における橋りょう点検を近接目視の原則に則り、1橋あたり5年に1度の頻度で行うことを基本として健全性の診断を行う。今年度は152橋の点検を行った。																																																																																																																																																																									
●道路橋りょう長寿命化点検調査委託料					19,404,136 円																																																																																																																																																																				
・安来市道路橋定期点検（その1）業務 外4業務	点検調査	N=116橋																																																																																																																																																																							
・令和4年度島根県公共土木施設点検・診断技術支援業務	支援業務	1式																																																																																																																																																																							
【橋りょう維持事業】	1,704,528円	0円	0円	0円	1,704,528円																																																																																																																																																																				
橋梁長寿命化修繕計画を進めるにあたり、公共土木施設維持管理システムに橋梁調書データ・点検データを登録、保存を行った。																																																																																																																																																																									
●島根県公共土木施設維持管理システム保守管理・運用業務委託料					370,584 円																																																																																																																																																																				
●島根県公共工事積算共同利用システム運用負担金					1,333,944 円																																																																																																																																																																				
※翌年度繰越額 工事請負費、設計委託料 53,069,000 円																																																																																																																																																																									

【繰越明許】

決算事項別明細書

P101

大事業	50	都市基盤・生活	担当部署	土木建設課				
中事業	10	道路交通網の充実	予算科目	会計	01 一般会計			
小事業	58	橋りょう維持費		款	08 土木費			
事業開始年度		令和3年度		項	02 道路橋りょう費			
事業進捗度		—		目	04 橋りょう維持費			
当初予算額		0 円	目的	橋りょう長寿命化の点検及び調査を実施する。点検結果に基づいて、早急に修繕が必要な橋りょうについて設計及び修繕工事を実施する。				
予算現額		36,747,000 円						
決算額 A		34,731,200 円						
財源内訳	国・県支出金	国				19,927,591 円		
	地方債	公共				12,300,000 円		
	その他					0 円		
	一般財源					2,503,609 円		
人件費コスト B		0.0人役				0 円	総事業費 A+B	34,731,200 円

【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源

【橋りょう修繕事業】 34,731,200円 19,927,591円 12,300,000円 0円 2,503,609円

修繕計画に基づく修繕費の平準化を計りつつ、老朽化した施設の維持・修繕を行い、橋梁の安全性を確認するとともに長寿命化を図った。

●工事請負費

17,280,600 円

工事名

工事概要

工期（着工～実地完成）

- ・道路メンテナンス事業 高庭堤防橋橋梁修繕工事

部材取替 N=1橋

R3. 6. 18～R4. 4. 6



解体 作業写真



竣工

- ・道路メンテナンス事業 清井橋(2工区)橋梁撤去工事(その2)

橋梁撤去 N=1橋

R3. 12. 28～R4. 5. 31



橋脚撤去 着工前



橋脚撤去 竣工

- ・道路メンテナンス事業 高庭堤防橋橋梁修繕工事(その2)

部材取替 N=1橋

R3. 11. 17～R5. 1. 31

- ・道路メンテナンス事業 高庭堤防橋橋梁修繕工事(その3)

下部補修 N=1橋

R4. 5. 12～R5. 1. 31

●設計委託料

17,450,600 円

業務名

設計概要

工期（着工～実地完成）

- ・道路メンテナンス事業 円光寺橋外橋梁補修調査設計業務
- ・道路メンテナンス事業 堂渡橋橋梁補修調査設計業務
- ・道路メンテナンス事業 神田橋橋梁補修調査設計業務

橋梁補修設計 1式
橋梁補修設計 1式
橋梁補修設計 1式

R3. 8. 7～R4. 5. 27
R4. 8. 23～R5. 3. 17
R4. 6. 28～R5. 3. 17

					決算事項別明細書		P101																																																																																																																																																												
大事業	50	都市基盤・生活			担当部署		土木建設課																																																																																																																																																												
中事業	40	上下水道の整備			予算科目	会計	01 一般会計																																																																																																																																																												
小事業	45	河川総務費				款	08 土木費																																																																																																																																																												
事業開始年度		令和4年度				項	03 河川費																																																																																																																																																												
事業進捗度		-			目	01 河川総務費																																																																																																																																																													
当初予算額		35,852,000 円			目的	一級河川及び普通河川の維持管理等を行い、防災対策にあわせ環境美化を図る。																																																																																																																																																													
予算現額		34,922,000 円																																																																																																																																																																	
決算額 A		34,278,667 円																																																																																																																																																																	
財源内訳	国・県支出金	国	15,856,000 円																																																																																																																																																																
	地方債	緊急渡課外	5,800,000 円																																																																																																																																																																
	その他		0 円																																																																																																																																																																
	一般財源		12,622,667 円																																																																																																																																																																
人件費コスト B		1.1人役	7,695,600 円		総事業費 A+B	41,974,267 円																																																																																																																																																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【河川維持管理事業】</td> <td>5,470,267円</td> <td>5,000,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>470,267円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">浸水の予防・高潮対策として、排水樋門の点検・操作を行った。</td> </tr> <tr> <td>●樋門操作員報酬ほか</td> <td>5,470,267 円</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>・樋門操作員報酬（河川管理施設操作等）</td> <td></td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td> 国土交通省</td> <td></td> <td colspan="4">樋門26基、樋管 2基、開門 6基</td> </tr> <tr> <td> 島根県</td> <td></td> <td colspan="4">樋門 5基</td> </tr> <tr> <td> 安来市</td> <td></td> <td colspan="4">樋門 4基</td> </tr> <tr> <td>・浄化槽保守点検委託料</td> <td></td> <td colspan="4">飯梨川公衆便所浄化槽維持管理業務</td> </tr> <tr> <td>・その他（材料費・消耗品等）</td> <td></td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>【河川浄化対策事業】</td> <td>24,740,600円</td> <td>10,856,000円</td> <td>2,400,000円</td> <td>0円</td> <td>11,484,600円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">一級河川及び普通河川の草木の刈払いや土砂浚渫を行い、防災対策にあわせ環境美化を図った。</td> </tr> <tr> <td>●河川浄化対策委託料</td> <td>18,480,000 円</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>・業者委託</td> <td>3件</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>●手数料</td> <td>3,772,400 円</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>・自治会等</td> <td>51件</td> <td colspan="4"></td> </tr> <tr> <td>●工事請負費</td> <td>2,488,200 円</td> <td>工事概要</td> <td colspan="3">工期（着工～実地完成）</td> </tr> <tr> <td>・中谷川浚渫工事</td> <td></td> <td>浚渫工 N=1式</td> <td colspan="3">R4. 12. 20～R5. 1. 13</td> </tr> <tr> <td>・金井谷川浚渫工事</td> <td></td> <td>浚渫工 N=1式</td> <td colspan="3">R4. 12. 27～R5. 1. 20</td> </tr> <tr> <td>・原田川浚渫工事</td> <td></td> <td>浚渫工 V=32m³</td> <td colspan="3">R5. 1. 17～R5. 2. 8</td> </tr> <tr> <td>【高潮対策事業】</td> <td>4,067,800円</td> <td>0円</td> <td>3,400,000円</td> <td>0円</td> <td>667,800円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">浸水の予防・高潮対策として、西宮須に排水ポンプを設置し、高潮による浸水を防いだ。 令和4年度は常設ポンプの設置工事を行った。</td> </tr> <tr> <td>●高潮対策等委託料</td> <td>569,800 円</td> <td>業務概要</td> <td colspan="3">工期（着工～実地完成）</td> </tr> <tr> <td>・西宮須高潮対策業務</td> <td></td> <td>高潮対策工 N=1ヶ所</td> <td colspan="3">R4. 5. 27～R4. 11. 30</td> </tr> <tr> <td>●工事請負費</td> <td>3,498,000 円</td> <td>工事概要</td> <td colspan="3">工期（着工～実地完成）</td> </tr> <tr> <td>・西宮須高潮対策排水ポンプ設置工事</td> <td></td> <td>ポンプ設置 N=2基</td> <td colspan="3">R4. 4. 28～R4. 7. 15</td> </tr> </tbody> </table>								【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【河川維持管理事業】	5,470,267円	5,000,000円	0円	0円	470,267円	浸水の予防・高潮対策として、排水樋門の点検・操作を行った。						●樋門操作員報酬ほか	5,470,267 円					・樋門操作員報酬（河川管理施設操作等）						国土交通省		樋門26基、樋管 2基、開門 6基				島根県		樋門 5基				安来市		樋門 4基				・浄化槽保守点検委託料		飯梨川公衆便所浄化槽維持管理業務				・その他（材料費・消耗品等）						【河川浄化対策事業】	24,740,600円	10,856,000円	2,400,000円	0円	11,484,600円	一級河川及び普通河川の草木の刈払いや土砂浚渫を行い、防災対策にあわせ環境美化を図った。						●河川浄化対策委託料	18,480,000 円					・業者委託	3件					●手数料	3,772,400 円					・自治会等	51件					●工事請負費	2,488,200 円	工事概要	工期（着工～実地完成）			・中谷川浚渫工事		浚渫工 N=1式	R4. 12. 20～R5. 1. 13			・金井谷川浚渫工事		浚渫工 N=1式	R4. 12. 27～R5. 1. 20			・原田川浚渫工事		浚渫工 V=32m ³	R5. 1. 17～R5. 2. 8			【高潮対策事業】	4,067,800円	0円	3,400,000円	0円	667,800円	浸水の予防・高潮対策として、西宮須に排水ポンプを設置し、高潮による浸水を防いだ。 令和4年度は常設ポンプの設置工事を行った。						●高潮対策等委託料	569,800 円	業務概要	工期（着工～実地完成）			・西宮須高潮対策業務		高潮対策工 N=1ヶ所	R4. 5. 27～R4. 11. 30			●工事請負費	3,498,000 円	工事概要	工期（着工～実地完成）			・西宮須高潮対策排水ポンプ設置工事		ポンプ設置 N=2基	R4. 4. 28～R4. 7. 15		
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																																																																																														
【河川維持管理事業】	5,470,267円	5,000,000円	0円	0円	470,267円																																																																																																																																																														
浸水の予防・高潮対策として、排水樋門の点検・操作を行った。																																																																																																																																																																			
●樋門操作員報酬ほか	5,470,267 円																																																																																																																																																																		
・樋門操作員報酬（河川管理施設操作等）																																																																																																																																																																			
国土交通省		樋門26基、樋管 2基、開門 6基																																																																																																																																																																	
島根県		樋門 5基																																																																																																																																																																	
安来市		樋門 4基																																																																																																																																																																	
・浄化槽保守点検委託料		飯梨川公衆便所浄化槽維持管理業務																																																																																																																																																																	
・その他（材料費・消耗品等）																																																																																																																																																																			
【河川浄化対策事業】	24,740,600円	10,856,000円	2,400,000円	0円	11,484,600円																																																																																																																																																														
一級河川及び普通河川の草木の刈払いや土砂浚渫を行い、防災対策にあわせ環境美化を図った。																																																																																																																																																																			
●河川浄化対策委託料	18,480,000 円																																																																																																																																																																		
・業者委託	3件																																																																																																																																																																		
●手数料	3,772,400 円																																																																																																																																																																		
・自治会等	51件																																																																																																																																																																		
●工事請負費	2,488,200 円	工事概要	工期（着工～実地完成）																																																																																																																																																																
・中谷川浚渫工事		浚渫工 N=1式	R4. 12. 20～R5. 1. 13																																																																																																																																																																
・金井谷川浚渫工事		浚渫工 N=1式	R4. 12. 27～R5. 1. 20																																																																																																																																																																
・原田川浚渫工事		浚渫工 V=32m ³	R5. 1. 17～R5. 2. 8																																																																																																																																																																
【高潮対策事業】	4,067,800円	0円	3,400,000円	0円	667,800円																																																																																																																																																														
浸水の予防・高潮対策として、西宮須に排水ポンプを設置し、高潮による浸水を防いだ。 令和4年度は常設ポンプの設置工事を行った。																																																																																																																																																																			
●高潮対策等委託料	569,800 円	業務概要	工期（着工～実地完成）																																																																																																																																																																
・西宮須高潮対策業務		高潮対策工 N=1ヶ所	R4. 5. 27～R4. 11. 30																																																																																																																																																																
●工事請負費	3,498,000 円	工事概要	工期（着工～実地完成）																																																																																																																																																																
・西宮須高潮対策排水ポンプ設置工事		ポンプ設置 N=2基	R4. 4. 28～R4. 7. 15																																																																																																																																																																

				決算事項別明細書		P101	
大事業	50	都市基盤・生活		担当部署		土木建設課	
中事業	40	上下水道の整備		予算科目	会計	01	一般会計
小事業	47	内水対策費			款	08	土木費
事業開始年度		令和4年度			項	03	河川費
事業進捗度		-			目	01	河川総務費
当初予算額		5,000,000 円		目的	豪雨等の異常気象による家屋浸水被害・路面冠水等の被害を防ぐため、内水対策を行う。		
予算現額		13,000,000 円					
決算額 A		12,752,300 円					
財源内訳	国・県支出金		0 円				
	地方債	自然災害	8,900,000 円				
	その他		0 円				
	一般財源		3,852,300 円				
人件費コスト B		0.5人役	3,498,000 円	総事業費 A+B		16,250,300 円	

【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源

【東飯島地区内水対策事業】 12,752,300円 0円 8,900,000円 0円 3,852,300円

令和3年7月豪雨により浸水被害を受けたエリアの排水路機能等調査及び対策検討を行い、改善に向けた施設整備に取り組む。令和4年度は測量、ポンプ場設計及び仮設ポンプ場の整備を行った。

- 測量委託料 8,935,300 円

業務名	業務概要	工期（着工～実地完成）
・東飯島地区内水対策測量業務	用地測量、物件調査	R4. 8. 11 ～ R4. 12. 9
・東飯島地区内水対策ポンプ場詳細設計業務	ポンプ場詳細設計	R4. 12. 13 ～ R5. 3. 24

- 工事請負費 3,817,000 円

工事名	工事概要	工期（着工～実地完成）
・東飯島地区内水対策工事（その1）	仮設ポンプ場（土木）	R4. 5. 17 ～ R4. 8. 31
・東飯島地区内水対策工事（その2）	護岸復旧工	R4. 10. 18 ～ R4. 11. 10
・東飯島地区内水対策工事（その3）	吐口工	R4. 10. 28 ～ R4. 12. 8



令和3年7月豪雨による浸水被害



仮設ポンプ場整備状況

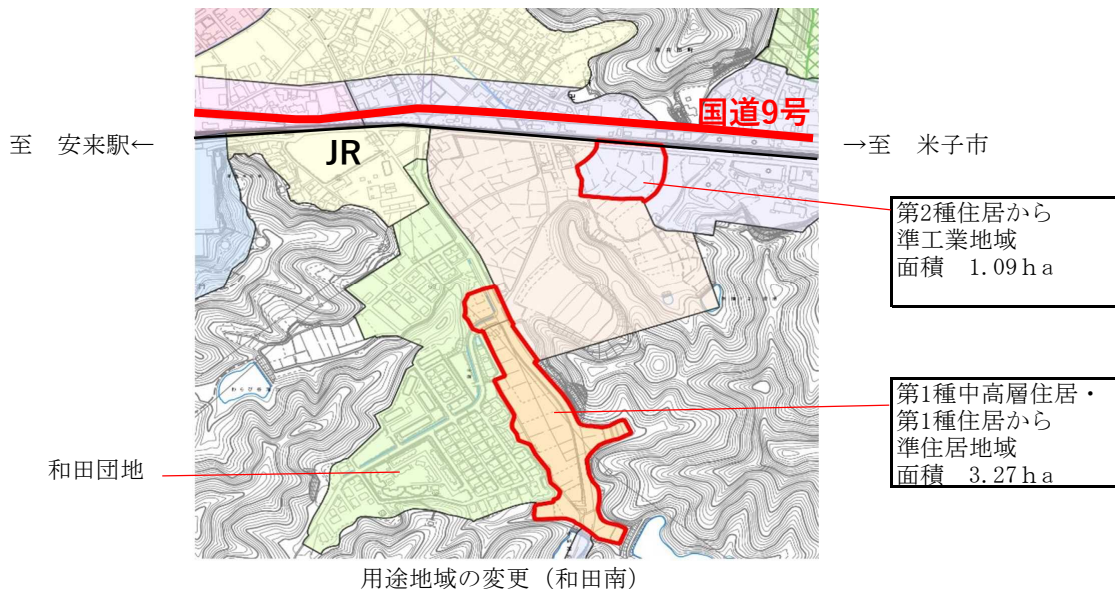
				決算事項別明細書		P101
大事業	50	都市基盤・生活		担当部署		都市政策課
中事業	10	道路交通網の充実		予算科目	会計	01 一般会計
小事業	61	都市計画総務費			款	08 土木費
事業開始年度		令和4年度			項	04 都市計画費
事業進捗度		-			目	01 都市計画総務費
当初予算額		6,567,000 円		目的	健全で秩序ある都市の発展、適正な土地利用を図る。	
予算現額		5,094,000 円				
決算額 A		4,986,166 円				
財源内訳	国・県支出金		0 円			
	地方債		0 円			
	その他	手数料外	10,600 円			
	一般財源		4,975,566 円			
人件費コスト B		2.3人役	16,090,800 円	総事業費 A+B	21,076,966 円	

【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源

【都市計画総務費】 4,986,166円 0円 0円 10,600円 4,975,566円

健全で秩序ある計画的な都市の発展、適正な土地利用を図るため、土地利用規制対策等に関し、令和4年度は、松江圏都市計画用地地域の変更を行い、総括図の修正を行った。また、広瀬都市計画区域について、2か年計画の1年目における地形図の作成を行った。

- 報酬 89,600 円
都市計画審議会委員報酬
- 委託料 3,564,000 円
広瀬都市計画区域都市計画図作成業務
都市計画図総括図修正業務
- 使用料及び賃借料 171,000 円
サイン看板借地料
- 工事請負費 1,023,000 円
モニュメント修繕工事
- 負担金 91,000 円
各種負担金
- 旅費及び消耗品費 47,566 円



【繰越明許】

決算事項別明細書

P101

大事業	50	都市基盤・生活	担当部署	都市政策課	
中事業	10	道路交通網の充実	予算科目	会計	01 一般会計
小事業	61	都市計画総務費		款	08 土木費
事業開始年度	令和3年度			項	04 都市計画費
事業進捗度	—			目	01 都市計画総務費
当初予算額	0 円		目的	健全で秩序ある都市の発展、適正な土地利用を図る。	
予算現額	420,000 円				
決算額 A	418,000 円				
財源内訳	国・県支出金	0 円			
	地方債	0 円			
	その他	0 円			
	一般財源	418,000 円			
人件費コスト B	0.0人役	0 円	総事業費 A+B	418,000 円	

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
--------	-----	--------	-----	-----	------

【都市計画総務費】	418,000円	0円	0円	0円	418,000円
-----------	----------	----	----	----	----------

健全で秩序ある計画的な都市の発展、適正な土地利用を図るため、土地利用規制対策等に関し、島根県が都市計画区域について、基礎調査を行うことと定められている。松江圏都市計画区域については、広域都市計画区域として、構成市である松江市と安来市が、調査費の2分の1を、市街化区域の面積に応じて負担している。

令和3年度は、調査内容について変更が生じることとなり、年度内に完了しないこととなったため、負担金の支出を繰り越すこととなった。

令和4年度に、変更内容について島根県の調査が完了したため、負担金を支払った。

					決算事項別明細書		P101	
大事業	50	都市基盤・生活			担当部署		都市政策課	
中事業	10	道路交通網の充実			予算科目	会計	01 一般会計	
小事業	64	国・県事業推進費				款	08 土木費	
事業開始年度		令和4年度				項	04 都市計画費	
事業進捗度		-				目	01 都市計画総務費	
当初予算額		12,237,000 円			目的	国・県事業の推進を図る。		
予算現額		11,995,000 円						
決算額 A		11,802,100 円						
財源内訳	国・県支出金		0 円					
	地方債		0 円					
	その他	基金	10,400,000 円					
	一般財源		1,402,100 円					
人件費コスト B		1.2人役	8,395,200 円			総事業費 A+B	20,197,300 円	
<p>【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源</p> <p>【国・県事業推進費】 11,802,100円 0円 0円 10,400,000円 1,402,100円</p> <p>国・県事業の推進のため、関係機関との連絡調整を行った。また、早期進捗が図られるよう要望活動、事業協力を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●普通旅費 7,150円 道路網整備関係機関協議 等 ●需用費 10,000円 ●委託料 10,450,000円 安来市都市交通計画検討資料作成業務 一般国道9号島根・鳥取県境部において発生している渋滞を対象として、対策検討を行った。 ●負担金 1,334,950円 斐伊川水系治水期成同盟会 ほかに12団体 								

				決算事項別明細書		P101	
大事業	50	都市基盤・生活		担当部署		都市政策課	
中事業	20	住環境の整備		予算科目	会計	01	一般会計
小事業	15	住宅団地促進費			款	08	土木費
事業開始年度		平成12年度			項	04	都市計画費
事業進捗度		100%			目	01	都市計画総務費
当初予算額		37,836,000 円		目的	分譲期間中、住宅地貸付・定期借地権などの施策、宣伝広告の実施及び環境整備などを行うことによって分譲促進を図る。		
予算現額		86,826,000 円					
決算額 A		85,693,365 円					
財源内訳	国・県支出金		0 円				
	地方債		0 円				
	その他	財産収入	2,048,939 円				
	一般財源		83,644,426 円				
人件費コスト B		1.3人役	9,094,800 円	総事業費 A+B		94,788,165 円	

【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源

【住宅団地促進費】 85,693,365円 0円 0円 2,048,939円 83,644,426円

分譲促進のため、チラシ等による宣伝広告、分譲地の環境整備・維持管理を行った。

分譲価格抑制のため、安来市土地開発公社に対し、協定に基づく利子補給・減収補てんを行った。

新築支援補助金つきの分譲、35年間の住宅地貸付、51年間の定期借地権によって分譲を完了した。

- 維持管理費（水道施設負担金、植栽管理） 3,482,972 円
- 汐彩住宅団地分譲負担金（安来市土地開発公社） 20,195,000 円
- 汐彩住宅団地分譲負担金（新築支援補助金） 2,000,000 円
- 汐彩住宅団地土地購入費（住宅地貸付・定期借地権） 30,021,707 円
- 事業資金借入金支払利子補給（安来市土地開発公社） 215,770 円
- 分譲価格改定に伴う減収補てん（安来市土地開発公社） 29,777,916 円

●ハーモニータウン汐彩分譲の状況（年度別）

年度	件数	面積（㎡）	金額（円）	年度	件数	面積（㎡）	金額（円）
H12	59	16,271.15	711,923,000	H23	0	0.00	0
H13	10	2,545.72	114,293,000	H24	0	0.00	0
H14	9	2,416.79	96,667,000	H25	6	1,581.94	70,229,700
H15	8	2,326.05	103,742,000	H26	20	5,049.91	221,379,000
H16	10	2,607.33	117,816,000	H27	1	221.87	10,845,300
H17	19	4,424.68	160,519,000	H28	12	3,180.91	143,691,000
H18	12	3,303.62	118,075,000	H29	1	262.24	12,011,000
H19	4	1,011.87	44,437,000	H30	6	1,539.32	68,447,000
H20	8	2,188.62	79,203,350	R元	19	4,826.05	217,048,000
H21	3	744.61	27,207,960	R2	7	2,259.29	97,204,000
H22	2	517.27	20,879,300	R3	9	2,550.29	100,623,000
				R4	4	1,650.01	62,464,000
				計	229	61,479.54	2,598,704,610

未分譲区画

区画	面積（㎡）	金額（円）
0	0.00	0

						決算事項別明細書		P103																																																																																																																																																
大事業	50	都市基盤・生活			担当部署		土木建設課																																																																																																																																																	
中事業	30	公園・緑地の整備			予算科目	会計	01	一般会計																																																																																																																																																
小事業	15	公園管理費				款	08	土木費																																																																																																																																																
事業開始年度		令和4年度				項	04	都市計画費																																																																																																																																																
事業進捗度		-				目	02	公園費																																																																																																																																																
当初予算額		37,724,000 円			目的	都市公園は休息、散歩、遊戯運動等に利用するばかりでなく、環境保全、生活向上、社会的潤いとして大きく寄与する。																																																																																																																																																		
予算現額		40,787,000 円																																																																																																																																																						
決算額 A		38,956,663 円																																																																																																																																																						
財源内訳	国・県支出金		0 円																																																																																																																																																					
	地方債	過疎	2,100,000 円																																																																																																																																																					
	その他	基金外	30,307,376 円																																																																																																																																																					
	一般財源		6,549,287 円																																																																																																																																																					
人件費コスト B		1.1人役	7,695,600 円							総事業費 A+B		46,652,263 円																																																																																																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【公園管理事業】</td> <td>33,920,863円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>27,371,576円</td> <td>6,549,287円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">都市公園6箇所、児童遊園12箇所等、約50箇所の公園・緑地の維持管理に併せ、各施設の修繕を行い市民の憩い・交流の場の維持管理に努めた。</td> </tr> <tr> <td>●会計年度任用職員報酬</td> <td>1,491,578 円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>●光熱水費</td> <td>1,453,925 円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>●委託料</td> <td>25,903,274 円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・公園緑地維持管理、遊具定期点検等</td> <td>20,877,274 円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・公園緑地指定管理委託料</td> <td>5,026,000 円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>●修繕料</td> <td>638,440 円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>●手数料</td> <td>709,704 円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>●敷地借上料</td> <td>790,664 円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>●負担金</td> <td>2,332,574 円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・中海干拓地管理賦課金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>●その他（消耗品費等）</td> <td>600,704 円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>【公園等施設改修事業】</td> <td>5,035,800円</td> <td>0円</td> <td>2,100,000円</td> <td>2,935,800円</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td colspan="6">公園における老朽化した施設の修繕・改修を行った。</td> </tr> <tr> <td>●工事請負費</td> <td>5,035,800 円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事名</td> <td></td> <td>工事概要</td> <td></td> <td>工期（着工～実地完成）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・安来公園照明灯修繕工事</td> <td></td> <td>照明灯修繕</td> <td>N=1基</td> <td>R4. 7. 20～R4. 11. 25</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・安来運動公園照明灯修繕工事</td> <td></td> <td>照明灯修繕</td> <td>N=2基</td> <td>R4. 8. 4～R4. 11. 25</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・あたご公園施設撤去工事</td> <td></td> <td>撤去工事</td> <td>N=1箇所</td> <td>R4. 10. 27～R5. 1. 16</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・都市公園他遊具修繕工事</td> <td></td> <td>施設修繕</td> <td>N=4箇所</td> <td>R4. 12. 9～R5. 3. 23</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・都市公園他遊具修繕工事（その2）</td> <td></td> <td>施設修繕</td> <td>N=1箇所</td> <td>R5. 1. 19～R5. 3. 23</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>										【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【公園管理事業】	33,920,863円	0円	0円	27,371,576円	6,549,287円	都市公園6箇所、児童遊園12箇所等、約50箇所の公園・緑地の維持管理に併せ、各施設の修繕を行い市民の憩い・交流の場の維持管理に努めた。						●会計年度任用職員報酬	1,491,578 円					●光熱水費	1,453,925 円					●委託料	25,903,274 円					・公園緑地維持管理、遊具定期点検等	20,877,274 円					・公園緑地指定管理委託料	5,026,000 円					●修繕料	638,440 円					●手数料	709,704 円					●敷地借上料	790,664 円					●負担金	2,332,574 円					・中海干拓地管理賦課金						●その他（消耗品費等）	600,704 円					【公園等施設改修事業】	5,035,800円	0円	2,100,000円	2,935,800円	0円	公園における老朽化した施設の修繕・改修を行った。						●工事請負費	5,035,800 円					工事名		工事概要		工期（着工～実地完成）		・安来公園照明灯修繕工事		照明灯修繕	N=1基	R4. 7. 20～R4. 11. 25		・安来運動公園照明灯修繕工事		照明灯修繕	N=2基	R4. 8. 4～R4. 11. 25		・あたご公園施設撤去工事		撤去工事	N=1箇所	R4. 10. 27～R5. 1. 16		・都市公園他遊具修繕工事		施設修繕	N=4箇所	R4. 12. 9～R5. 3. 23		・都市公園他遊具修繕工事（その2）		施設修繕	N=1箇所	R5. 1. 19～R5. 3. 23						
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他						一般財源																																																																																																																																														
【公園管理事業】	33,920,863円	0円	0円	27,371,576円	6,549,287円																																																																																																																																																			
都市公園6箇所、児童遊園12箇所等、約50箇所の公園・緑地の維持管理に併せ、各施設の修繕を行い市民の憩い・交流の場の維持管理に努めた。																																																																																																																																																								
●会計年度任用職員報酬	1,491,578 円																																																																																																																																																							
●光熱水費	1,453,925 円																																																																																																																																																							
●委託料	25,903,274 円																																																																																																																																																							
・公園緑地維持管理、遊具定期点検等	20,877,274 円																																																																																																																																																							
・公園緑地指定管理委託料	5,026,000 円																																																																																																																																																							
●修繕料	638,440 円																																																																																																																																																							
●手数料	709,704 円																																																																																																																																																							
●敷地借上料	790,664 円																																																																																																																																																							
●負担金	2,332,574 円																																																																																																																																																							
・中海干拓地管理賦課金																																																																																																																																																								
●その他（消耗品費等）	600,704 円																																																																																																																																																							
【公園等施設改修事業】	5,035,800円	0円	2,100,000円	2,935,800円	0円																																																																																																																																																			
公園における老朽化した施設の修繕・改修を行った。																																																																																																																																																								
●工事請負費	5,035,800 円																																																																																																																																																							
工事名		工事概要		工期（着工～実地完成）																																																																																																																																																				
・安来公園照明灯修繕工事		照明灯修繕	N=1基	R4. 7. 20～R4. 11. 25																																																																																																																																																				
・安来運動公園照明灯修繕工事		照明灯修繕	N=2基	R4. 8. 4～R4. 11. 25																																																																																																																																																				
・あたご公園施設撤去工事		撤去工事	N=1箇所	R4. 10. 27～R5. 1. 16																																																																																																																																																				
・都市公園他遊具修繕工事		施設修繕	N=4箇所	R4. 12. 9～R5. 3. 23																																																																																																																																																				
・都市公園他遊具修繕工事（その2）		施設修繕	N=1箇所	R5. 1. 19～R5. 3. 23																																																																																																																																																				

大事業	50	都市基盤・生活	担当部署	土木建設課				
中事業	40	上下水道の整備	予算科目	会計	01 一般会計			
小事業	50	下水路改良費		款	08 土木費			
事業開始年度		令和4年度		項	04 都市計画費			
事業進捗度		—		目	03 都市下水路費			
当初予算額		5,000,000 円	目的	雨水・生活雑排水の汚臭及び流水の沈滞をなくし、快適な生活環境づくりを図る。				
予算現額		5,000,000 円						
決算額 A		4,873,000 円						
財源内訳	国・県支出金	県				504,812 円		
	地方債	公共施設				2,500,000 円		
	その他					0 円		
	一般財源					1,868,188 円		
人件費コスト B		0.5人役				3,498,000 円	総事業費 A+B	8,371,000 円

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【下水路改良事業】	4,873,000円	504,812円	2,500,000円	0円	1,868,188円

まちづくりの基盤となる生活環境保全を図るとともに、雨水及び生活雑排水の汚臭並びに流水の沈滞を解消するため、市民生活に密着した下水路の整備に取り組む。令和4年度は中でも緊急性・重要性が高い箇所と、継続して工事を進めている神塚下水路等の整備を行った。

●工事請負費 4,873,000 円

工事名	工事概要	工期（着工～実地完成）
・神塚下水路改良工事	水路工 L=34.0	R4.7.7～R4.9.15
・大橋東下水路改良工事	水路工 L=12.8m	R4.9.10～R4.11.11
・川原3号線下水路改良工事	水路工 L=16.0m	R4.11.26～R5.1.23

神塚下水路工事



着工前



竣工

川原3号線下水路改良工事



着工前



竣工

						決算事項別明細書			P103	
大事業	50	都市基盤・生活			担当部署		下水道課			
中事業	40	上下水道の整備			予算科目	会計	01	一般会計		
小事業	55	企業会計負担金費（下水道事業・公共）				款	08	土木費		
事業開始年度		令和4年度				項	05	下水道費		
事業進捗度		-				目	01	下水道費		
当初予算額		551,322,000 円			目的	公営企業会計負担金費（公共下水道事業）				
予算現額		551,322,000 円								
決算額 A		551,322,000 円								
財源内訳	国・県支出金			0 円						
	地方債			0 円						
	その他			0 円						
	一般財源			551,322,000 円						
人件費コスト B		0.0人役	0 円							総事業費 A+B
【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源 【企業会計負担金（公共下水道事業）】 551,322,000円 0円 0円 0円 551,322,000円										

						決算事項別明細書			P103	
大事業	50	都市基盤・生活			担当部署		下水道課			
中事業	40	上下水道の整備			予算科目	会計	01	一般会計		
小事業	60	企業会計負担金費（下水道事業・特定環境保全）				款	08	土木費		
事業開始年度		令和4年度				項	05	下水道費		
事業進捗度		-				目	01	下水道費		
当初予算額		134,999,000 円			目的	公営企業会計負担金費（特定環境保全公共下水道事業）				
予算現額		134,999,000 円								
決算額 A		134,999,000 円								
財源内訳	国・県支出金			0 円						
	地方債			0 円						
	その他			0 円						
	一般財源			134,999,000 円						
人件費コスト B		0.0人役	0 円							総事業費 A+B
【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源 【企業会計負担金（特定環境保全公共下水道事業）】 134,999,000円 0円 0円 0円 134,999,000円										

大事業	50	都市基盤・生活	担当部署	建築住宅課				
中事業	20	住環境の整備	予算科目	会計	01 一般会計			
小事業	20	住宅管理費		款	08 土木費			
事業開始年度		令和4年度		項	06 住宅費			
事業進捗度		—		目	01 住宅管理費			
当初予算額		74,763,000 円	目的	社会情勢の変化によるニーズの多様化や増加する住宅困窮者に対する住宅セーフティネットとしての役割を担うため、公営住宅を柱に置き、所得の低下や居住水準の変化に応じた各種の住宅を提供することにより、入居者の快適な住環境を確保するとともに、適正な維持管理や環境整備を行う。				
予算現額		79,668,000 円						
決算額 A		77,730,955 円						
財源内訳	国・県支出金	国				48,000 円		
	地方債					0 円		
	その他	使用料外				58,898,978 円		
	一般財源					18,783,977 円		
人件費コスト B		4.9人役				34,280,400 円	総事業費 A+B	112,011,355 円

【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源

【市営住宅管理代行及び業務委託事業】 37,967,300円 0円 0円 37,967,300円 0円

市営住宅627戸（公営住宅450戸、特公賃住宅38戸、改良住宅40戸、単独住宅5戸、公社住宅94戸）の管理運営を島根県住宅供給公社安来住宅管理事務所に委託し、住宅の修繕や保守管理において、入居者及び入居希望者の利便性の向上を図った。また、使用料等の趣旨に沿って有効な歳出を図り、滞納者問題も含めて家賃徴収に力を注いだ。

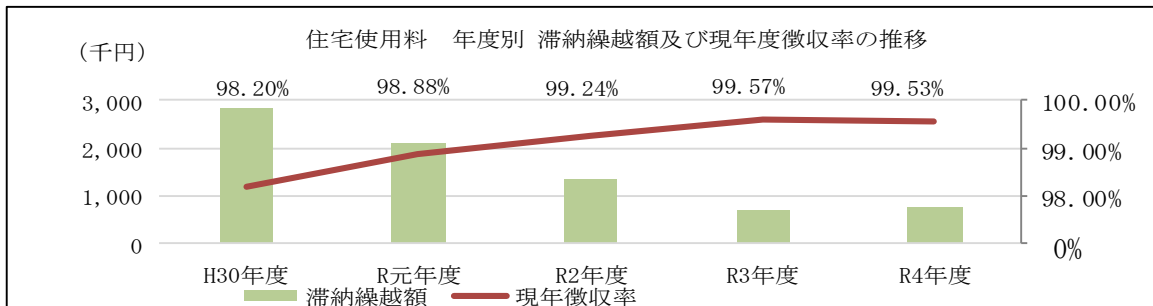
●住宅使用料

区分	調定金額	収入金額	未収納額	徴収率
現年度分	99,342,300 円	98,878,620 円	463,680円	99.53%
過年度分	710,810 円	416,610 円	294,200円	58.61%
合計	100,053,110 円	99,295,230 円	757,880円	99.24%

●駐車場使用料

●合計

区分	調定金額	収入金額	未収納額	徴収率	現年徴収率
現年度分	6,808,550 円	6,792,650 円	15,900円	99.77%	99.55%
過年度分	9,200 円	9,200 円	0円	100.00%	総徴収率
合計	6,817,750 円	6,801,850 円	15,900円	99.77%	99.28%



【住宅修繕事業】 10,571,143円 0円 0円 10,571,143円 0円

内代団地、柳団地の住戸修繕工事を行い、必要な入居募集住戸を確保するとともに、3団地の駐車場整備工事（ライン引き）など団地全体の維持修繕に必要な修繕工事を行った。

【住宅管理・施設営繕事業】 29,192,512円 48,000円 0円 10,360,535円 18,783,977円

管理代行等に関する指導及び調整、家賃決定等法定業務および一部住宅の入居決定等を行った。また、市有公共施設の営繕を行った。

●市営長谷津団地譲渡事業

市営長谷津団地用途廃止後の跡地利活用について検討し、土地の有効利活用を図るため、民間への住宅地としての活用とする方針とし、一部区画について解体条件付き入札の準備を進め、令和5年2月に公告を行った。分筆登記業務（4,296,600円）、一団地認定取消し申請書作成業務（2,362,800円）、不動産鑑定業務委託（657,800円）等を行い、入札公告に向けた準備を進めた。

						決算事項別明細書		P103																																																																			
大事業	50	都市基盤・生活			担当部署		建築住宅課																																																																				
中事業	20	住環境の整備			予算科目	会計	01	一般会計																																																																			
小事業	25	建築指導費				款	08	土木費																																																																			
事業開始年度		令和4年度				項	06	住宅費																																																																			
事業進捗度		-				目	01	住宅管理費																																																																			
当初予算額		69,432,000円			目的	適切な指導と監督を行うことにより、安来市の建築行政の健全な発展と秩序ある住環境に務める。建築物の耐震化の促進、老朽化による倒壊等危険性のある空き家の対策を行い安全安心なまちづくりを推進する。																																																																					
予算現額		63,962,000円																																																																									
決算額 A		63,130,359円																																																																									
財源内訳	国・県支出金	国	41,249,000円																																																																								
	地方債		0円																																																																								
	その他	手数料外	972,387円																																																																								
	一般財源		20,908,972円																																																																								
人件費コスト B		3.6人役	25,185,600円		総事業費 A+B		88,315,959円																																																																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th>【事業名称】</th> <th>事業費</th> <th>国・県支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【建築指導事務等】</td> <td>3,441,097円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>972,387円</td> <td>2,468,710円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 特定行政庁権限による適切な指導、監督及び事務を行い、安来市の建築行政の健全な発展と秩序ある良好な住環境の形成、安全安心なまちづくりの推進により、市民サービスの向上を図った。 </td> </tr> <tr> <td>【木造住宅耐震化等促進事業】</td> <td>60,000円</td> <td>45,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>15,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 安来市の既存木造住宅の耐震化等を促進するため、各種制度要綱に基づいた支援事業を実施。 ・木造住宅耐震診断 【1件】 ・木造住宅耐震化 【0件】 </td> </tr> <tr> <td>【要安全確認計画記載建築物耐震化促進事業】</td> <td>46,528,000円</td> <td>35,953,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>10,575,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 建築物の耐震改修促進法により耐震診断結果の報告が義務付けられた民間の通行障害既存耐震不適格建築物の所有者に対して補助金を交付することにより、緊急輸送道路沿道建築物の耐震化を促進する事を目的とし、要安全確認計画記載建築物（耐震改修促進計画において指定した通行障害既存耐震不適格建築物）の耐震診断、耐震改修、建替え又は除却に要する費用の一部を助成。 ・耐震診断 【0件】 ・耐震改修等 【2件】 </td> </tr> <tr> <td>【空家等対策事業】</td> <td>12,672,262円</td> <td>5,105,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>7,567,262円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 安来市空家等対策計画に基づき空き家対策を行うため、老朽危険建築物等除却助成事業、安来市空家等対策協議会の開催及び空き家等に対する措置等を実施。また、空家等実態調査を行い現状分析と課題を把握の上、『空家等対策計画』を改定した。 [老朽危険建築物等除却助成] 老朽化による倒壊等危険性のある建築物の除却により、居住環境及び安全性の向上を図り安全安心なまちづくりを推進するため、制度要綱に基づいた支援事業を実施。 不良住宅及び跡地を地域活性化のために供される空家住宅等の除却工事に要する費用の一部を助成。 【5件】 [安来市空家等対策計画の改定] 平成30年から令和4年度までの現計画の終了に伴い、実態調査・計画の改定を実施。 ・安来市空家等実態調査委託業務 ・安来市空家等対策計画改定支援委託業務 </td> </tr> <tr> <td>【ブロック塀等安全確保助成事業】</td> <td>429,000円</td> <td>146,000円</td> <td>0円</td> <td>0円</td> <td>283,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="6"> 大規模地震発生時に予想されるブロック塀等の倒壊または転倒による災害を防止し、避難路の通行者の安全を確保することを目的として、ブロック塀等の除却および建替えに要する費用の一部を助成。 【2件】 </td> </tr> </tbody> </table>										【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源	【建築指導事務等】	3,441,097円	0円	0円	972,387円	2,468,710円	特定行政庁権限による適切な指導、監督及び事務を行い、安来市の建築行政の健全な発展と秩序ある良好な住環境の形成、安全安心なまちづくりの推進により、市民サービスの向上を図った。						【木造住宅耐震化等促進事業】	60,000円	45,000円	0円	0円	15,000円	安来市の既存木造住宅の耐震化等を促進するため、各種制度要綱に基づいた支援事業を実施。 ・木造住宅耐震診断 【1件】 ・木造住宅耐震化 【0件】						【要安全確認計画記載建築物耐震化促進事業】	46,528,000円	35,953,000円	0円	0円	10,575,000円	建築物の耐震改修促進法により耐震診断結果の報告が義務付けられた民間の通行障害既存耐震不適格建築物の所有者に対して補助金を交付することにより、緊急輸送道路沿道建築物の耐震化を促進する事を目的とし、要安全確認計画記載建築物（耐震改修促進計画において指定した通行障害既存耐震不適格建築物）の耐震診断、耐震改修、建替え又は除却に要する費用の一部を助成。 ・耐震診断 【0件】 ・耐震改修等 【2件】						【空家等対策事業】	12,672,262円	5,105,000円	0円	0円	7,567,262円	安来市空家等対策計画に基づき空き家対策を行うため、老朽危険建築物等除却助成事業、安来市空家等対策協議会の開催及び空き家等に対する措置等を実施。また、空家等実態調査を行い現状分析と課題を把握の上、『空家等対策計画』を改定した。 [老朽危険建築物等除却助成] 老朽化による倒壊等危険性のある建築物の除却により、居住環境及び安全性の向上を図り安全安心なまちづくりを推進するため、制度要綱に基づいた支援事業を実施。 不良住宅及び跡地を地域活性化のために供される空家住宅等の除却工事に要する費用の一部を助成。 【5件】 [安来市空家等対策計画の改定] 平成30年から令和4年度までの現計画の終了に伴い、実態調査・計画の改定を実施。 ・安来市空家等実態調査委託業務 ・安来市空家等対策計画改定支援委託業務						【ブロック塀等安全確保助成事業】	429,000円	146,000円	0円	0円	283,000円	大規模地震発生時に予想されるブロック塀等の倒壊または転倒による災害を防止し、避難路の通行者の安全を確保することを目的として、ブロック塀等の除却および建替えに要する費用の一部を助成。 【2件】					
【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源																																																																						
【建築指導事務等】	3,441,097円	0円	0円	972,387円	2,468,710円																																																																						
特定行政庁権限による適切な指導、監督及び事務を行い、安来市の建築行政の健全な発展と秩序ある良好な住環境の形成、安全安心なまちづくりの推進により、市民サービスの向上を図った。																																																																											
【木造住宅耐震化等促進事業】	60,000円	45,000円	0円	0円	15,000円																																																																						
安来市の既存木造住宅の耐震化等を促進するため、各種制度要綱に基づいた支援事業を実施。 ・木造住宅耐震診断 【1件】 ・木造住宅耐震化 【0件】																																																																											
【要安全確認計画記載建築物耐震化促進事業】	46,528,000円	35,953,000円	0円	0円	10,575,000円																																																																						
建築物の耐震改修促進法により耐震診断結果の報告が義務付けられた民間の通行障害既存耐震不適格建築物の所有者に対して補助金を交付することにより、緊急輸送道路沿道建築物の耐震化を促進する事を目的とし、要安全確認計画記載建築物（耐震改修促進計画において指定した通行障害既存耐震不適格建築物）の耐震診断、耐震改修、建替え又は除却に要する費用の一部を助成。 ・耐震診断 【0件】 ・耐震改修等 【2件】																																																																											
【空家等対策事業】	12,672,262円	5,105,000円	0円	0円	7,567,262円																																																																						
安来市空家等対策計画に基づき空き家対策を行うため、老朽危険建築物等除却助成事業、安来市空家等対策協議会の開催及び空き家等に対する措置等を実施。また、空家等実態調査を行い現状分析と課題を把握の上、『空家等対策計画』を改定した。 [老朽危険建築物等除却助成] 老朽化による倒壊等危険性のある建築物の除却により、居住環境及び安全性の向上を図り安全安心なまちづくりを推進するため、制度要綱に基づいた支援事業を実施。 不良住宅及び跡地を地域活性化のために供される空家住宅等の除却工事に要する費用の一部を助成。 【5件】 [安来市空家等対策計画の改定] 平成30年から令和4年度までの現計画の終了に伴い、実態調査・計画の改定を実施。 ・安来市空家等実態調査委託業務 ・安来市空家等対策計画改定支援委託業務																																																																											
【ブロック塀等安全確保助成事業】	429,000円	146,000円	0円	0円	283,000円																																																																						
大規模地震発生時に予想されるブロック塀等の倒壊または転倒による災害を防止し、避難路の通行者の安全を確保することを目的として、ブロック塀等の除却および建替えに要する費用の一部を助成。 【2件】																																																																											

大 事 業	50	都市基盤・生活	担当部署	建築住宅課	
中 事 業	20	住環境の整備	予 算 科 目	会 計	01 一般会計
小 事 業	30	公営住宅整備事業費		款	08 土木費
事業開始年度		令和4年度		項	06 住宅費
事業進捗度		—		目	02 住宅建設費
当 初 予 算 額		3,900,000 円	目 的	公営住宅等長寿命化計画に基づき、住宅整備に関する事業を行う。	
予 算 現 額		3,900,000 円			
決 算 額 A		3,899,500 円			
財 源 内 訳	国・県支出金	0 円			
	地 方 債	0 円			
	そ の 他	0 円			
	一 般 財 源	3,899,500 円			
人件費コスト B		0.9人役	6,296,400 円	総事業費 A+B	10,195,900 円

【事業名称】	事業費	国・県支出金	地方債	その他	一般財源
【公営住宅等整備事業】	3,899,500円	0円	0円	0円	3,899,500円

第三次安来市公営住宅等長寿命化計画に基づき、既存及び将来の公営住宅等の整備に係る事業を行う。

●大塚団地（末広・大栄団地）建替事業

令和4年度は、入居者代表との協議を重ね、計画の概要・スケジュール等について、末広及び大栄自治会を対象に説明会を6月と1月の2回行った。合わせて、現入居者にアンケートを行い、新築団地への入居意向等を把握した。

用地測量を行い、建替え計画に必要な測量及び権利調査を実施した。



基準点観測状況



基準点観測状況



基準点



基準点観測状況

大 事 業	50	都市基盤・生活	担当部署	建築住宅課		
中 事 業	20	住環境の整備	予 算 科 目	会 計	01 一般会計	
小 事 業	35	公営住宅等ストック総合改善事業費		款	08 土木費	
事業開始年度		令和4年度		項	06 住宅費	
事業進捗度		—		目	02 住宅建設費	
当 初 予 算 額		7,511,000 円	目 的	公営住宅等長寿命化計画に基づき、老朽化の進む公営住宅等ストックについて順次改善工事を行い、効率的に長寿命化を図っていく。		
予 算 現 額		4,835,000 円				
決 算 額 A		4,382,870 円				
財 源 内 訳	国・県支出金	国				1,305,000 円
	地 方 債					0 円
	そ の 他		0 円			
	一 般 財 源		3,077,870 円			
人件費コスト B		0.9人役	6,296,400 円	総事業費 A+B	10,679,270 円	

【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源

【公営住宅等長寿命化改善事業】 4,382,870円 1,305,000円 0円 0円 3,077,870円

第三次安来市公営住宅等長寿命化計画に基づき、既存市営住宅ストックをより効率的かつ長期的に活用するため、老朽化の進む既存市営住宅の改善工事を行い優良住宅形成に努めた。

令和4年度は、礼団地1戸の内部改善工事を行った。
(社会資本整備総合交付金対象事業：交付率≒45%)

礼団地内部改善工事



改修前

改修後

大事業	50	都市基盤・生活	担当部署	都市政策課				
中事業	20	住環境の整備	予算科目	会計	01 一般会計			
小事業	50	地籍調査費		款	08 土木費			
事業開始年度	昭和40年度			項	07 用地管理費			
事業進捗度	25.71%			目	01 用地管理費			
当初予算額	50,675,000 円		目的	土地の権利を明確化することにより、境界紛争や境界の不明確化を防ぐとともに、固定資産税の適正化、公共事業の円滑化を図る。				
予算現額	50,700,000 円							
決算額 A	50,502,272 円							
財源内訳	国・県支出金	国1/2 県1/4				37,524,000 円		
	地方債					0 円		
	その他	諸収入				8,742 円		
	一般財源					12,969,530 円		
人件費コスト B	2.3人役	16,090,800 円				総事業費 A+B	66,593,072 円	

【事業名称】 事業費 国・県支出金 地方債 その他 一般財源

【地籍調査事業】 50,502,272円 37,524,000円 0円 8,742円 12,969,530円

安来市の地籍調査は、概ね現地調査着手から登記完了まで3年で行っており、1年目に現地調査を行い、2年目に成果である地籍簿・地籍図の作成、3年目に登記となっている。

地籍調査対象面積は387.21km²（公有水面等を除く）で、令和4年度末調査完了面積（2年目完了面積）は99.56km²（圃場整備等を含む）。進捗率は25.71%となった。

